

一般社団法人日本育種学会 第131回講演会プログラム
2017年春季 名古屋大学

3月28日 (火)	午後	代議員会 15:00-18:00 (全学教育棟C14)
--------------	----	-----------------------------

3月29日 (水)	午前	受付 8:00 開始 (全学教育棟1階)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		C15	C13	C25	C23	C35	C33
		品種育成・ 遺伝資源 101-112 9:00-12:00	育種法・育種技術 201-209 9:00-11:15	ゲノム解析・ ゲノム育種 301-312 10:00-12:00	オミクス・ データベース 401-405 9:00-10:15	発生・生理 501-512 9:00-12:00	抵抗性・耐性 601-610 9:00-11:30
			収量・品質 210-212 11:15-12:00		遺伝子機能 406-412 10:15-12:00		
	午後	総会・学会賞授賞式 13:15-14:05 (豊田講堂ホール)					
		学会賞受賞講演 14:15-17:30 (豊田講堂ホール)					
		学会賞					
		14:15-14:50	◎低アミロース遺伝資源を利用した北海道向け良食味水稻品種の育成 北海道向け良食味水稻品種育成グループ(代表者:佐藤 毅)				
		14:50-15:25	◎コムギの広域栽培を可能にした出穂特性の多様性に関する育種学的研究 加藤 鎌司(岡山大学大学院環境生命科学研究科)				
		15:25-16:00	◎複合障害抵抗性と機械収穫に優れた大豆品種「ユキホマレ」とその改良品種群の育成 北海道立総合研究機構 十勝農業試験場大豆育種グループ(代表者:田中 義則)				
		奨励賞					
		16:15-16:40	◎アブラナ科植物におけるゲノム多様性および雑種強勢に関する研究 藤本 龍(神戸大学農学部)				
		16:40-17:05	◎細胞質雄性不稔イネの稔性回復メカニズムの分子遺伝学的解析 風間 智彦(東北大学大学院農学研究科)				
17:05-17:30	◎地域適応性を付与しイネの安定生産を可能にする出穂期遺伝子の同定・開発と機能解析 齊藤 大樹(京都大学大学院農学研究科)						
	懇親会 18:15-20:15 (南部食堂1階 Mei-dining)						

3月30日 (木)	午前	受付 8:00 開始 (全学教育棟1階)					
		ポスター発表 9:00-12:00 (豊田講堂シンポジオン) 奇数番号発表 9:30-10:30 偶数番号発表 10:30-11:30					
	午後	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	
		C15	C13	C25	C23	C35	
		品種育成・ 遺伝資源 113-120 13:15-15:15	収量・品質 213-221 13:15-15:30	ゲノム解析・ ゲノム育種 313-321 13:15-15:30	遺伝子機能 413-421 13:15-15:30	増殖・生殖 513-521 13:15-15:30	
				グループ研究集会 育種学と農学のこれから を考える33(日本育種学 会若手の会) 16:00-18:00	グループ研究集会 遺伝資源海外調査の 現状と課題(17)/第 46回生物進化・細胞 遺伝談話会 共同開 催 16:00-18:00		

3月29日(水) 午前 口頭発表プログラム						
3月29日	第1会場 (C15 講義室)		第2会場 (C13 講義室)		第3会場 (C25 講義室)	
	◆座長 大西 孝幸 (宇都宮大・地域連携教育研究セ)		◆座長 伊澤 (佐藤) かな (筑波大・遺伝子実験セ)		◆座長 矢野 憲司 (東大・院・農学生命科学)	
9:00	101	2step-TILLING を用いた自家不和植物ハツカダイコンの突然変異体選抜法 ☆上妻 馨梨 1,3, 千葉 元子 1,3, 穴井 豊昭 4, 上田 実希 1, 小口 理一 1, 花田 耕介 2,3, 彦坂 幸毅 1,3, 藤井 伸治 1,3 (1. 東北大・生命, 2. 九工大・情報, 3. CREST, 4. 佐賀大・農)	201	ドローン画像によるダイズ育種圃場高解像度フェノタイプピングの提案 ☆郭 威 1, 野下 浩司 1,3, 臼井 真由美 1, 加賀 秋人 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農生, 2. 遺伝資源センター, 3. JST さきがけ)	301	ダイズべと病抵抗性 QTL の検出 ○田口 文緒 1, 藤井 健一朗 1, 佐山 貴司 1, 加藤 信 2, 菊池 彰夫 2, 岩崎 雅夫 3, 池田 千亜紀 3, 小菅 一真 3,4, 岡野 克紀 3, 早坂 政寛 5, 坪倉 康隆 5, 石本 政男 1 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 農研機構・東北農研センター, 3. 茨城県農業総合センター, 4. 現・茨城県鹿行農林事務所, 5. 雪印種苗)
9:15	102	DNA マーカーを利用した八重咲きリンドウの効率的育種手法の開発 田崎 啓介 1, 樋口 敦美 1, 藤田 晃平 1, 渡辺 藍子 1, 佐々木 伸大 1, 藤原 一暎 2, 阿部 弘 3, 内藤 善美 3, 川村 浩美 3, 日影 孝志 4, 高橋 亮 4, ○西原 昌宏 1 (1. 岩手生工研セ, 2. 岩手農大, 3. 岩手農研セ, 4. 八幡平花き研セ)	202	圃場ムラなどの局所環境異質性を考慮するための幾つかのモデルの比較検討 ○岩田 洋佳 1, 石森 元幸 1, 山崎 清志 1, 鐘ヶ江 弘美 1, 高梨 秀樹 1, 藤本 優 1, 米田 淳一 1,2, 小柴 太一 1,2, 水野 惇 3, 小林 正明 4, 矢野 健太郎 4, 佐塚 隆志 5, 藤原 徹 1, 徳永 毅 1, 堤 伸浩 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. (株) アースノート, 3. 龍谷大・農, 4. 明治大・農, 5. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	302	水稲ネリカを用いた嫌気条件下における発芽・伸長に関する量的形質遺伝子座の検出 ☆久家 徳之 1, 孫 健 2, 飯島 健 1, 菅野 徳子 1, 米丸 淳一 1, 山本 敏央 1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 瀋陽農業大学)
9:30	103	多収良食味品種「あきだわら」への立稔性遺伝子 DENSE AND ERECT PANICLE 1 (DEP1) の sBBS による導入 ○田中 淳一 1, 谷口 洋二郎 2, 石井 卓朗 1 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 生物機能利用研究部門)	203	アブラナ科野菜のグルコシノレート類分析方法の確立 I. 簡易な抽出方法と LC-MS 設定条件について ○芹澤 啓明 1, 山崎 慎也 2, 唐澤 秀行 2, 小澤 智美 1 (1. 長野・野花試, 2. 長野・工技セ)	303	温州ミカン後代集団におけるカンキツ雄性不稔性 QTL の検出とその効果の検証 ☆後藤 新悟, 吉岡 照高, 太田 智, 喜多 正幸, 濱田 宏子, 清水 徳朗 (農研機構 果樹茶葉研究部門 カンキツ研究領域)
9:45	104	わが国の突然変異品種の概要 ○中川 仁 1,2 (1. 浜松ホトニクス株式会社・中央研究所, 2. 農生研・放育場)	204	新型の試験用小型精米器を用いた酒米の少量精米試験 小林 麻子 1, ☆中岡 史裕 1, 久城 翔 2, 江原 崇光 2, 富田 桂 1 (1. 福井県農業試験場, 2. 株式会社ケツト科学研究所)	304	イネ第2および第6染色体上に見出された根長に関与する新奇 QTLs のファインマッピング ☆木富 悠花 1,2, 中尾 絵真理 3, 河合 佐和子 1, 菅野 徳子 1, 安藤 露 1, 福岡 修一 1, 入江 憲治 3, 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 東大院・農学生命科学, 3. 東農大・国際農業開発学)
10:00	105	◆座長 石川 隆二 (弘前大・農学生命科学) 低カロリー機能性米の実用化に向けた試み 1. 単回摂取ヒト試験 ○藤田 直子 1, 齊藤 雄飛 2, 高原 美香 1, 保坂 優子 1, クロフツ 尚子 1, 渡辺 紀之 2 (1. 秋田県立大学生物資源科学部, 2. 亀田製菓 (株) お米研究所)	205	◆座長 千田 峰生 (弘前大・農学生命科学) CRISPR/Cas9 を利用した GABA 構築席トマトの分子育種技術の開発 ☆野中 聡子 1,2, 新井 智香子 3, 高山 真理子 1, 松倉 千昭 1,2, 江面 浩 1,2 (1. 筑波大・生命環境系, 2. 筑波大学 遺伝子実験センター, 3. 筑波大学大学院 生命環境科学研究科)	305	◆座長 木富 悠花 (農研機構・次世代作物開発研究セ) GWA 解析を用いたイネカサルの再分化率に関与する候補遺伝子の同定 ☆矢野 憲司 1, 西村 明日香 1, 額根 水里子 2, 平野 恒 2, 北野 英己 2, 松岡 信 2 (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター)
10:15	106	高アミロースかつ高難消化性澱粉を蓄積する新規変異体米系統の胚乳澱粉の解析 ☆伊藤 優季, クロフツ 尚子, 阿部 美里, 保坂 優子, 三浦 聡子, 藤田 直子 (秋田県大・院 生物資源)	206	UAV による育種圃場テンサイ F1s の4D 地上部生育解析 ○田口 和志 1, 郭 威 2, 伊藤 淳士 1, 岡崎 和之 1, 黒田 洋輔 1, 松平 洋明 1, 上田 重文 1, 二宮 正士 2, 平藤 雅之 1 (1. 農研機構 北海道農研, 2. 東京大学)	306	イネカサルの再分化能関連遺伝子の解析 ☆西村 明日香 1, 高師 知紀 2, 林 少揚 3, 山本 敏央 4, 芦刈 基行 5, 額根 水里子 5, 矢野 憲司 1, 堤 伸浩 1, 松岡 信 5 (1. 東大・院農生, 2. (株) ステイグリーン, 3. Chiese Academy of Sciences, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 5. 名大・生物機能センター)
10:30	107	難消化性澱粉を含む低カロリー米品種の開発. 4. <i>ss3a/ss4b</i> および <i>ss3a/be2b</i> の BC3F4 世代の特性調査. ○川本 朋彦 1, 柴田 智 1, 加藤 和直 1, 高橋 竜一 1, クロフツ 尚子 2, 三浦 聡子 2, 阿部 美里 2, 迫留 那緒子 2, 藤田 直子 2 (1. 秋田県農業試験場, 2. 秋田県立大学)	207	ソルガムにおける組換え育種基盤の構築 ☆伊澤 (佐藤) かな, 徳江 京子, 有泉 亨, 江面 浩 (筑波大学 生命環境系 遺伝子実験センター)	307	ジュウロクササゲがもつ英軟化因子のファインマッピング ☆小林 優生 1, 高橋 有 2, Kongjaimun Alisa3, 坂井 寛章 4, 武藤 千秋 2, Prakrit Soma3, 友岡 憲彦 2, 内藤 健 2 (1. 東大・新領域創成科学, 2. 農研機構・遺伝資源センター, 3. Kasetsart Univ., 4. 農研機構・高度解析センター)
10:45	108	香味菜 (<i>Beassica rapa</i> と <i>Diplotaxis tenuifolia</i> の複二倍体) における LC-MS 分析 ☆山口 明依 1, 鈴木 智大 3, 大西 孝幸 2, 房 相佑 1 (1. 宇都宮大学農学部植物育種学研究室, 2. 宇都宮大学地域連携教育研究センター, 3. 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター)	208	オオムギ種子休眠性 DNA マーカーの簡易検出法 ☆岡田 香織 1, 加藤 常夫 1, 佐藤 和広 2, 中村 信吾 3, 生井 潔 1 (1. 栃木県農業試験場, 2. 岡山大学, 3. 次世代作物開発研究センター)	308	RAD-seq によるレタス野生種由来の極晩抽性に関する QTL 解析 ○関 功介 (長野県野花試)
11:00	109	◆座長 川本 朋彦 (秋田県農業試験場) 琉球諸島カンキツ遺伝資源の評価: 次世代シーケンサーによるマーカー開発と在来種の評価 ○石川 隆二 (弘前大学農学生命科学部)	209	ガンマ線照射によるイネ多収変異系統の選抜 ☆加藤 浩 (農研機構・次世代作物開発研究センター・放射線育種場)	309	◆座長 白澤 健太 (かずさ DNA 研究所) 国内多収稲 8 品種に由来する多系交雑集団 (JAPAN-MAGIC) のハプロタイプ解析 ○米丸 淳一 1, 小川 大輔 1, 山本 英司 1,2, 大谷 寿一 1, 菅野 徳子 1, 常松 浩史 1, 野々上 慈徳 1, 矢野 昌裕 1, 山本 敏央 1 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 野菜花き研究部門)
11:15	110	水稲新品種「金色の風」の育成とその食味特性 ○仲條 真介 1, 小館 琢磨 1, 太田 裕貴 1, 藤岡 智明 1, 阿部 陽 2, 寺内 良平 2 (1. 岩手農研セ, 2. 岩手生工研)	210	◆座長 吉川 貴徳 (吉備国際大・地域創世農学) 蛋白含有率と豆乳シヨ糖濃度を指標とした豆腐加工適性評価とダイズ系統選抜への利用 ○小林 聡, 山口 直矢 (道総研十勝農業試験場)	310	リンゴのゲノミックセレクションにおけるハプロタイプ情報利用の効果 ○國久 美由紀 1, 森谷 茂樹 1, 阿部 和幸 1, 林 武司 2, 岩田 洋佳 3, 野下 浩司 3, 南川 舞 3, 片寄 裕一 2, 西谷 千佳子 1, 寺上 伸吾 1, 山本 俊哉 1 (1. 農研機構・果樹茶部門, 2. 農研機構・作物開発センター, 3. 東大・院農学生命科学)
11:30	111	マイクロトムを基盤としたトマト変異体集団整備の成果と将来展望 ☆星川 健 1, 有泉 亨 1, 福田 直也 1, 金山 喜則 2, 久保 康隆 3, 青木 考 4, 江面 浩 1 (1. 筑波大・生命環境系, 2. 東北大・院農学研究科, 3. 岡山大・院自然科学研究科, 4. 大阪府大・院生命環境科学研究科)	211	ダイズ褐色種子の易裂皮性に関する研究 ○千田 峰生 1, 山口 直矢 2, 平岡 未帆 1, 川田 聡 1, 飯吉 亮太 1, 山下 一騎 1, 岡木 和典 1, 前多 準人 1, 川崎 通夫 1 (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. 道総研・十勝農試)	311	国内のコムギ育種材料間で多型頻度の高いゲノムワイドマーカーの整備 ○石川 吾郎 1, 田中 剛 1,2, 齋藤 美香 3, 片寄 裕一 1, 金森 裕之 1, 森 聡美 1, 佐々木 晴美 1, 栗田 加奈子 1, 小林 史典 1, 半田 裕一 1, 中村 俊樹 3 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 農研機構・高度解析センター, 3. 農研機構・東北農研)
11:45	112	<i>V. umbellata</i> と <i>V. minima</i> の自然雑種 佐野 平和 1, ☆高橋 有 2, 武藤 千秋 2, Seang Lay Heng3, Ty Channa3, Ouk Makara3, 諸橋 賢吾 1, 内藤 健 2, 友岡 憲彦 2 (1. 東理大・応用生物科学科, 2. 農研機構・遺伝資源センター, 3. カンボジア農業開発研究所)	212	演題取り消し	312	1001 エピゲノムプロジェクト: シロイヌナズナ系統間のエピゲノム多様性 ○川勝 泰二 1,2 (1. 農研機構 生物機能利用研究部門, 2. Salk Institute for Biological Studies)

3月29日(水) 午前 口頭発表プログラム						
第4会場 (C23 講義室)		第5会場 (C35 講義室)		第6会場 (C33 講義室)	3月29日	
◆座長 門田 有希 (岡山大・院・環境生命科学)		◆座長 石川 亮 (神戸大・院・農学)		◆座長 加星 光子 (農研機構・野菜花き研究部門)		
401	植物ゲノム統合データベース PGDBj の新しいツールの紹介 ☆市原 寿子 1, 柴谷 多恵子 1, 田村 卓郎 2, 白澤 沙知子 1, 中谷 明弘 3, 浅水 恵理香 4, 中村 保一 1, 平川 英樹 1, 田畑 哲之 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. ライン株式会社, 3. 大阪大学・院医学, 4. 龍谷大学・農学)	501	フロリゲンの分布と日長情報の記憶 ○辻 寛之 1, 藤田 亜希子 2, 松本 彩奈 2, 才原 徳子 1 (1. 横浜市立大・木原生研, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス)	601	深根性の向こう側: Vigna 属における根の吸水能力の多様性 ○内藤 健 1, 井関 洸太郎 2, 友岡 彦彦 1 (1. 農研機構 遺伝資源センター, 2. 国際農林水産業研究センター)	9:00
402	Plant Genome Database Japan (PGDBj) における DNA マーカーと QTL 情報の公開 ☆柴谷 多恵子 1, 市原 寿子 1, 田村 卓郎 2, 白澤 沙知子 1, 浅水 恵理香 3, 平川 英樹 1, 田畑 哲之 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. ライン株式会社, 3. 龍谷大学・農学)	502	ダイズの莢形成におけるフロリゲン遺伝子 -FT2a および FT5a- の役割 ☆竹島 亮馬 1, 針谷 康平 1, 朱江 慧 1, 孔 凡江 2, 山田 哲也 1, 阿部 純 1 (1. 北大・院農, 2. 中国科学院)	602	幼植物期及び生殖成長期におけるシロイヌナズナの CNCG2 変異体欠損の熱ストレス応答の解析 ☆片野 和馬, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)	9:15
403	ムギ類の遺伝子型命名法について ○池田 達哉 1, John Rogers2, Craig Morris3, Carlos Guzman4, Manuel Spannagl5, Heidrun Gundlach6, Sven Twardziok6, Thomas Lux6, Paul Kersey7, Thomas Lettelier8, Bruno Santos9, Mario Caccamo9 (1. 農研機構 西日本農業研究センター, 2.CONICET, Argentina, 3.USDA, USA, 4. CIMMYT, Mexico, 5.PGSB, Germany, 6.PGSB, Germany, 7.EBI, UK, 8.INRA, France, 9.NIAB, UK)	503	アスパラガスの雄性特異的遺伝子 AoMYB35 の性決定への関わりについて ☆津釜 大樹, 松山 光平, 井出 真結, 藤野 介延, 増田 清 (北大・院農)	603	Genetic diversity and nature of gene actions controlling root length under early stage water stress in wheat ☆ Habtamu Ayalew Tamir1, Guijun Yan2, Hui Liu2 (1.National Institute of Crop Science (NICS), NARO, 2.School of Plant Biology, The University of Western Australia)	9:30
404	気象とイネの生産性にみられる因果関係の解析 ☆西内 俊策 1,2 (1. 名大・院生命農, 2.JST さきがけ)	504	糖による野生イネ地下茎における重力屈性の制御 ☆河合 翼 1, 上原 奏子, Nuguroho Erris Jovano, 芦刈 基行 (生物機能開発利用研究センター)	604	無肥料水田で栽培したイネ穂数の遺伝解析 ☆藤田 楓加 1, 橋本 康史 3, 山崎 将紀 2, 清水 顕史 1 (1. 滋賀県立大学大学院環境科学研究科, 2. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 3. 滋賀県立大学環境科学)	9:45
405	トランスクリプトーム解析を用いたハクサイの萎黄病菌感染時における免疫応答調査 ☆宮路 直実 1, 清水 元樹 2, 高田 紗都子 1, 加治 誠 3, 安田 (高崎) 剛志 1, 岡崎 桂一 4, 藤本 龍 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 岩手生工研, 3. 株式会社渡辺探種場, 4. 新潟大・院自然科学)	505	◆座長 辻 寛之 (横浜市大・木原生研) オオムギ 1 4 条自然突然変異体の遺伝解析 ○武田 真 1, 大久保 和男 2 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 岡山県農業研究所)	605	耐湿性の重要形質であるイネの酸素漏出バリアは ABA によって制御される ○塩野 克宏 1, 吉川 真理奈 1, 山田 淑葉 1, 端崎 里帆 1, 緒方 是嗣 2, 山本 卓志 2, 北條 優子 3, 松浦 恭和 3, 森 泉 3, 平 修 1, 吉岡 俊人 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 島津製作所, 3. 岡山大・植物研)	10:00
	◆座長 川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研)			◆座長 清水 顕史 (滋賀県立大・院・環境科学)		
406	イネエキソーム解析によるガンマ線誘発突然変異の探索および原因遺伝子の迅速同定 ☆李 鋒 1, 丹羽 紗也佳 1, 西村 宜之 1, 市田 裕之 2, 森田 竜平 2, 阿部 知子 2, 加藤 浩 1 (1. 農研機構・次作センター・放育場, 2. 理研・仁科センター)	506	イネにおける種子根の根端切除に応答した側根の補償生長 ☆河合 翼 1, 高橋 (野坂) 美鈴 2, 山内 章 1, 犬飼 義明 2,3 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・農学国際センター, 3.JST・さきがけ)	606	インド型イネ品種「CH45」に由来するイネごま葉枯病圃場抵抗性に関する QTL 解析 松本 憲悟 1, ☆太田 雄也 1, 瀬田 聡美 1, 中山 幸則 1, 大野 鉄平 1, 佐藤 宏之 2 (1. 三重農研, 2. 農研機構)	10:15
407	RNA-Seq 法によるコムギ系統「超極早生」及びその交雑後代系統における出穂期間連遺伝子の発現比較 ○西田 英隆 1, 増田 春花 1, 水野 信之 2, 那須田 周平 2, 藤田 雅也 3, 加藤 鎌司 1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 京都大院農, 3. 農研機構・作物開発センター)	507	野生イネ (Oryza rufipogon) の遺伝的背景で芒を短くするためには - イネの栽培化における無芒性の検証にむけて - 池本 麻衣, 大塚 光晴, Pham Thien Thanh, Phuong Dang Thai Phan, 石川 亮, ○石井 尊生 (神戸大・院・農学)	607	Stvb 座に座乗するイネ縞葉枯病抵抗性対立遺伝子の単離 ○早野 由里子 1, 川原 善浩 2, 前田 英郎 1, 林 敬子 1 (1. 農研機構・中央農業研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	10:30
408	四倍体コムギにおける Vrn-A3 上流域の欠失が Vrn3 の発現量に与える影響 ☆西村 和紗, 齊藤 隆成, 齊藤 大樹, 北島 宣, 中崎 鉄也 (京都大学大学院農学研究科)	508	日本バンコムギ品種の農業形質に及ぼす近縁野生種 Aegilops mutica 細胞質の効果 ☆松村 実奈, 村井 耕二 (福井県大・生物資源)	608	準同質遺伝子系統におけるダイズ新規ハスモンヨトウ抵抗性遺伝子の効果 ☆大木 信彦 1, 加賀 秋人 2, 清水 武彦 3, 矢野 博 4, 石本 政男 3, 高木 恭子 5, 高橋 将一 1, 河野 雄飛 6, 高橋 幹 3 (1. 農研機構・九州農研, 2. 農研機構・遺伝資源センター, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. 農研機構・西日本農研, 5. 農研機構・東北農研, 6. 農研機構・中央農研)	10:45
409	KORPOKKUR 遺伝子はイネの細胞分裂及び栄養生長期の相転換に必須である ○佐藤 (永澤) 奈美子 1, 永澤 信洋 1, 長戸 康郎 2, Yousra El Mannai 1, 我彦 廣悦 1 (1. 秋県大・生物資源, 2. 東大・院農学生命科学)	509	◆座長 武田 真 (岡山大・資源植物科学研) イネ stay-green 遺伝子 DCD1 の単離と機能解析 ☆山谷 浩史 1, 上妻 馨 1,2, 中野 道治 1, 林 依子 3, 高見 常明 4, 門田 有希 5, 奥本 裕 6, 坂本 亘 2,4, 阿部 知子 3, 草場 信 1,2 (1. 広島大学・院理, 2.CREST, 3. 理研仁科センター, 4. 岡山大学 資源植物研究所, 5. 岡山大学・院環境生命科学, 6. 京都大学・院農)	609	テンサイ西部萎黄病の発病程度の変異 ○黒田 洋輔, 高篠 賢二, 上田 重文, 岡崎 和之, 田口 和憲 (農研機構 北海道農業研究センター)	11:00
410	◆座長 佐藤(永澤) 奈美子(秋田県立大・生物資源) イネの形態形成と耐病性に関わる DDR1 遺伝子 ○吉田 均 1, 松村 葉子 2, 森 浩一 2, 山元 剛 2, 中島 敏彦 2, Fabien Lombard1, 秋山 高 3, 川田 元滋 1 (1. 農研機構・生物機能利用部門, 2. 農研機構・中央農研, 3. 農研機構・作物研)	510	イネ出穂期遺伝子 FLT2 の高密度連鎖解析 ○一谷 勝之 1, 保木 良太 1, 植村 真郷 1, 田浦 悟 2, 吉津 祐貴 3, 畠山 勝徳 3 (1. 鹿大・農学, 2. 鹿大・遺伝子実験施設, 3. 岩手大・農学)	610	在来イネのコアコレクションを用いたイネのツマグロヨコバイ抵抗性の探索 Tan Van Mail,2, 吉村 淳 1, ○安井 秀 1 (1. 九州大学大学院農学研究科植物育種学研究室, 2. ベトナム国立農大)	11:15
411	バンコムギ Chinese Spring の特定の α - グリアジンを抑制する因子の解析 鈴木 彩夏, 亀井 葉子, 三浦 麻友子, 荻原 保成, ○川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研)	511	Diplotaxis tenuifolia 一染色体添加型 Brassica oleracea の育成と分類 ☆永島 有里子 1, 大西 孝幸 2, 房 相佑 1 (1. 宇都宮大学農学部植物育種学研究室, 2. 宇都宮大学地域連携教育研究センター)			11:30
412	テンサイ Rf1 の不完全優性対立遺伝子存在下における preSATP6 タンパク質複合体の挙動 ☆荒河 匠 1, 上 幸代, 鏡 豊代, 吉田 有宇, 久保 友彦 (北大・院農)	512	Sinapis turgida 細胞質をもつ Brassica rapa 系統における生理・形態的特性調査 ☆須永 啓太 1, 横塚 瑞穂 1, 藤田 祥明 1, 大西 孝幸 2, 関本 均 1, 房 相佑 1 (1. 宇都宮大学植物育種学研究室, 2. 宇都宮大学地域連携教育研究センター)			11:45

3月30日(木) 午後 口頭発表プログラム			
3月30日	第1会場 (C15 講義室)	第2会場 (C13 講義室)	第3会場 (C25 講義室)
	◆座長 田中 淳一(農研機構・次世代作物開発研究セ)	◆座長 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)	◆座長 平野 恒 (名大・生物機能開発利用研究セ)
13:15	113 「日本在来イネミニコアコレクション」における温湯消毒時の種初の高温耐性の品種間差の解析 ☆Permana Hadian1, 村田 和優 2, 柏木 めぐみ 1, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1 (1. 東京農工大学大学院連合農学研究科, 2. 富山県農林水産総合技術センター)	213 イネ種子の食物繊維増大変異体の探索・評価 ☆出澤 佑也, 谷本 涼, 小山田 萌, 小宮 郁生, 西村 実 (新潟大学農学部)	313 ホースグラムのドラフトゲノム解析 平川 英樹 1, ラケシュ カホタ 2, 白澤 健太 1, 永野 聡一郎 1, 長崎 英樹 1, ティラック シャルマ 2, ○磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. CSK ヒマチャルパラディシユ農業大学)
13:30	114 「世界のイネコアコレクション」における温湯消毒時の種初の高温耐性の品種間差の解析 ☆柏木 めぐみ 1, 村田 和優 2, ハディアン ペルマナ 1, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1 (1. 東京農工大学大学院連合農学研究科, 2. 富山県農林水産総合技術センター)	214 水稻品種コシヒカリおよびひとめぼれの突然変異利用によるアミロースライブラリー育成 ☆谷本 涼, 出澤 佑也, 小山田 萌, 小宮 郁生, 西村 実 (新潟大学農学部)	314 異質八倍体栽培イチゴゲノムのフェージング配列の染色体への位置付けと祖先ゲノムの推定 ○白澤 健太 1, 平川 英樹 1, 寺地 真由子 2, 永野 聡一郎 1, 長崎 英樹 1, 前田 ふみ 3, 柳 智博 2, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 香川大・農, 3. 千葉農総研)
13:45	115 オオムギ <i>Brachytic1</i> はイネ <i>D1</i> のオルソログである ○本多 一郎, 伊藤 歩惟, 安田 歩未, 山岡 康輔, 上田 美奈瀬, 中山 明 (前橋工科大学)	215 デンプン枝付け酵素 1 欠損変異を含む 2 種類のアミロペクチン変異を集積した水稻モチ系統の特性 ☆川又 快, 深沢 芳隆, 樋口 章子, 岡本 和之 (茨城県農業総合センター生物工学研究所)	315 サツマイモ 2 倍体野生種および 6 倍体栽培種の全ゲノム解析 ☆長崎 英樹 1, Ung-Han Yoon2, Qinghe Cao3, 白澤 健太 1, Qingchang Liu4, Jae Cheol Jeong5, 田中 勝 6, 平川 英樹 1, Hong Zhai4, 岡田 吉弘 6, Jang-ho Hahn2, Sang-Soo Kwak5, Dai-fu Ma3, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. 韓国農業科学研, 3. 中国農業科学院, 4. 中国農業大, 5. 韓国生命工学研究院, 6. 農研機構)
14:00	116 アルメニアにおける野生コムギおよび野生ペニバナ遺伝資源の探索と収集 ○笹沼 恒男 1, 西田 英隆 2, Olga N. Kovaleva3, Ivan Gabrielyan4, Gayane Melyan5, Alvina Avagyan5, Aghvan Sahakyan5 (1. 山形大・農, 2. 岡山大・院環境生命, 3. パビロフ研究所, 4. アルメニア国立科学アカデミー・植物研, 5. アグリアン大・農業バイオテック科学センター)	216 高温登熟条件下における「あきたこまち」の澱粉特性と食味官能評価 ○加藤 和直 1, 保坂 優子 2, 川本 朋彦 1, 柴田 智 1, 高橋 竜一 1, 藤田 直子 2 (1. 秋田県農試, 2. 秋田県大・生物資源)	316 四倍体コムギの純粋早晩性 QTL <i>qEps3</i> が開花まで日数におよぼす効果 ☆齊藤 隆成, 西村 和紗, 齊藤 大樹, 北島 宣, 中崎 鉄也 (京都大学大学院農学研究科)
	◆座長 本多 一郎 (前橋工科大)	◆座長 李 鋒 (放射線育種場)	◆座長 磯部 祥子 (かずさ DNA 研究所)
14:15	117 国産デュラム小麦系統「セトデュール」への穂発芽耐性付与に関する研究 ☆加藤 啓太, 船附 稚子, 谷中 美貴子, 伴 勇介, 高田 兼則 (農研機構 西日本農研)	217 コムギ育種における群落表面温度 (CT) を使った収量性選抜の可能性 ○大西 志全, 粕谷 雅志, 其田 達也, 神野 裕信 (道総研・北見農試)	317 鹿ヶ谷カボチャの形態形質の QTL 解析 ☆橋本 拓真 1, 久保 中央 1,2, 永野 惇 3, 佐々木 梓沙 1, 中村 考志 1,4, 三村 裕 4 (1. 京都府大院生命環境, 2. 京都府生資セ, 3. 龍谷大農, 4. 京都府農林七園芸部)
14:30	118 早生型タルホコムギ由来の早生型合成バンコムギを用いた戻し交配法による日本バンコムギ品種の早生化の可能性 ○村井 耕二 1, 宅見 薫雄 2 (1. 福井県大・生物資源, 2. 神戸大院・農)	218 「コシヒカリ」に由来するイネ玄米のタンパク質含有率に関する QTL の実証 ○和田 卓也 1, 熊丸 敏博 2, 宮原 克典 1, 宮崎 真行 1,3, 下村 克己 1 (1. 福岡農林総試, 2. 九大院・農, 3. 福岡県庁)	318 高バイオマス・高糖収量性を併せ持つバイオリファイナーに最適化したソルガム新品種「炎龍」の育成 ○佐塚 隆志 1, 藤井 昭裕 1, 中村 (荒木) 聡子 1, 和田 多門 2, 山口 未来 2, 岡村 進之介 2, 篠原 (大前) 梢 1, 伊藤 祐介 1, 松岡 信 1, 北野 英己 1, 春日 重光 3 (1. 名大・生物機能センター, 2. 名大・院生命農学, 3. 信大・学術研究院農学系)
14:45	119 コムギ縞萎縮病と眼紋病抵抗性 QTL を導入した秋まき小麦準同質遺伝子系統の農業特性と品質特性 ○粕谷 雅志 1, 大西 志全 1, 其田 達也 1, 吉村 康弘 2, 鈴木 孝子 3, 神野 裕信 1 (1. 道総研北見農試, 2. 道総研中央農試, 3. 道総研本部)	219 日本水稻遺伝資源における炊飯米の食味関連形質のゲノムワイドアソシエーション解析 ○堀 清純 1, 米丸 淳一 1, 鈴木 啓太郎 1, 飯島 健 1, 辻井 良政 2, 小俣 衣央梨 2, 仁木 沙都美 2, 木村 圭一 2, 朱 紅加 1, 山崎 将紀 3, 江花 薫子 4, 高野 克己 2 (1. 農研機構次世代作物開発研究センター, 2. 東農大, 3. 神戸大, 4. 農研機構遺伝資源センター)	319 イネの穂形質に関する GWA 解析 ☆小竹 久仁彦 1, 矢野 憲司 2, 平野 恒 1, 北野 英己 1, 松岡 信 1 (1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科)
15:00	120 野生二粒系コムギの種子休眠性一小穂内穎果サイズ二型性に相関のない休眠性の遺伝的変異 ○大田 正次, 上ノ町 直也, 加古屋 翔伍, 山内 彩紗子, 菊安 理恵 (福井県大・生物資源)	220 Genetic analysis of a large grain mutant found in transposon-tagged lines in rice ☆邱 琬貽 1, 力石 和英 2, 氷見 英子 2, 西村 秀希 2, 梅根 一夫 3, 前川 雅彦 2 (1. 岡山大・院環境生命, 2. 岡山大・資源植物科学研究所, 3. 基礎生物学研究所)	320 非対称細胞融合 <i>kosena-CMS</i> ナタネ後代のオルガネラゲノム構造 ○有村 慎一 1, 柳瀬 俊吾 1, 亙 悠太 1, 堤 伸浩 1, 肥塚 信也 2 (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 玉川大学農学部)
15:15		221 極大粒イネ系統を用いた種子サイズを制御する QTL の探索 ☆三浦 孝太郎 1, 瀬上 修平 1,2, 山本 竜也 1, 竹原 佳那 1, 木戸 慎太郎 1, 岩崎 行玄 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 大阪環農水研)	321 野生イネ <i>Oryza meridionalis</i> に由来する少分げつ性の遺伝解析 ☆井上 勝太 1, 山形 悦彦 2, 鄭 紹輝 1, 藤田 大輔 1 (1. 佐賀大学 農学部, 2. 九大院農)
16:00			グループ研究集会 1 (16:00 ~ 18:00) 育種学と農学のこれからを考える 33 (日本育種学会若手の会) 世話人: 別所-上原奏子 (名古屋大), 吉津祐貴 (岩手大), 矢部志央理 (農研機構) 話題提供: 1. 『コア共生微生物』で強い植物をつくる: みえてきた微生物共生ネットワーク 東樹宏和 (京都大学 人間・環境学研究院, JST さきがけ) 2. 『データ科学から考える, サイエンスと社会のかかわり』 伊勢武史 (京都大学 フィールド科学教育研究センター, JST さきがけ)

3月30日(木) 午後 口頭発表プログラム				
第4会場 (C23 講義室)		第5会場 (C35 講義室)		第6会場 (C33 講義室)
◆座長 遠藤 真咲 (農研機構・生物機能部門)		◆座長 津釜 大佑 (北大・院・農)		3月30日
413	植物受精卵を用いた一過的遺伝子発現系および植物体誘導法の開発 戸田 絵梨香 1,2, 古磯 成美 2, 網島 雅子 3, ☆加藤 紀夫 1,2,3, 岡本 龍史 1,2 (1. 理研・RInC, 2. 首都大・理工・生命科学, 3. 日本たばこ産業(株) 植物イノベーションセンター)	513	イネの葯タベート特異的に産生される減数分裂期 small RNA のゲノムワイド解析 ☆小野 聖二郎 1, 劉 華 1, 津田 勝利 1,2, 深井 英吾 3, 田中 啓介 4, 佐々木 卓治 5, 野々村 賢一 1,2 (1. 遺伝研・実験圃場, 2. 総研大・生命科学, 3. 新潟大・農, 4. 東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 5. 東京農大・総合研究所)	13:15
414	ユリの花被片特異的な発現を促すシスエレメントの解析 ☆安藤 貴子 1, 水島 美羽 2, 丸山 温子 1, 若杉 達也 1, 莊司 和明 3, 山本 将之 1 (1. 富山大・院理工, 2. 富山大・理, 3. 富山農総技セ・農研)	514	トマト野生種 <i>Solanum arcanum</i> における SLF(<i>S-locus F-box</i>) の単離と花粉側自家和合性変異体の解析 ☆茅野 史香 1, 小糸 恵 1, 毛利 勇太 1, 南川 舞 1,3, 近藤 勝彦 2,4, 神山 康夫 2, 佐々 英徳 1 (1. 千葉大院園芸, 2. 三重大生物資源, 3. 東京大院農学生命科学, 4. 国際農研セ)	13:30
415	細胞質置換コムギ系統を用いた花成促進遺伝子 <i>VRN1</i> のエピジェネティック制御機構の解明 梅北 耕典 1, ☆桑原 翼 1, 成田 華乃 1, 長岐 清孝 2, 村田 稔 2, 村井 耕二 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 岡山大・資源植物科学研究所)	515	新規 <i>SFB8</i> の単離と自家不和合性の弱いニホンナシ品種 ‘なつひかり’ の解析 ☆齋藤 直美, 佐々 英徳 (千葉大・院園芸)	13:45
416	シロイヌナズナの早期開花エビ変異体の形質評価 ☆高田 紗都子 1, 石倉 園子 1, 板橋 悦子 2, 宮路 直実 1, 清水 元樹 3, 安田(高崎) 剛志 1, 藤本 龍 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 岩手生工研)	516	花粉液体培養系における定量的評価法の確立 ☆小川 洋一, 佐々 英徳 (千葉大・院園芸)	14:00
◆座長 高橋(野坂) 美鈴 (名大・院・生命農学)		◆座長 小野 聖二郎 (遺伝研・実験圃場)		
417	葉緑体内で自律複製する新たな形質転換ベクターの開発 ☆植村 香織, 児島 和志, 寺地 徹 (京産大・総合生命科学)	517	アジア栽培イネ <i>O. sativa</i> とオーストラリア野生イネ <i>O. meridionalis</i> の交雑後代に見出された部分不稔現象の遺伝子分析 ☆植村 真郷 1, 保木 良太 1, 西帯野 翼 1, 田浦 悟 2, 佐藤 雅志 3, 石川 隆二 4, 一谷 勝之 1 (1. 鹿大・農学, 2. 鹿大・遺伝子実験施設, 3. 東北大・院農学, 4. 弘前大・農学生命科学)	14:15
418	イネ内在性トランスポゾンの転移特性とゲノム改変への利用の試み 平沢 巽 1, 久古 貴将 1, 湯川 裕介 1, 野川 省吾 1, 沼寿隆 2, 西村 泰介 1, ○土生 芳樹 3 (1. 長岡技大・生物機能, 2. 農研機構・高度解析センター, 3. 農研機構・生物機能)	518	日本型栽培イネ台中 65 号と南アメリカ原産野生イネ <i>O. glumaepatula</i> 間交雑に見られる F ₁ 花粉不稔遺伝子座 <i>S22A</i> の原因遺伝子の特定 ☆山形 悦透, 安井 秀, 吉村 淳 (九州大学大学院農学研究院)	14:30
419	CRISPR/Cas9 を用いたイネ標的組み換え系の構築 ○遠藤 真咲 1, 土岐 精一 1,2 (1. 農研機構・生物機能部門・先進作物ゲノム, 2. 横浜市立大・木原生研)	519	<i>Sinapis</i> 属植物におけるミトコンドリアの <i>orf108</i> の分布 ☆軸屋 恵 1, 寺地 徹 2, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)	14:45
420	CRISPR/Cpf1 を用いたイネの多重遺伝子破壊 ☆三上 雅史 1,2, 遠藤 亮 2, 賀屋 秀隆 2, 遠藤 真咲 2, 土岐 精一 1,2,3 (1. 横浜市大院・生命ナノ, 2. 農研機構・生物機能利用部門, 3. 横浜市大・木原生研)	520	コムギにおける効率の良い遺伝子組換え体の作出に向けた新しい培養系の開発 ☆辻村 真衣 1, 中村 由衣 2, 寺地 徹 3 (1. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 2. 京産大・院生命科学, 3. 京産大総合生命科学)	15:00
421	ゲノム情報がない高次倍数性の栄養繁殖性植物でゲノム編集を行うための外来遺伝子を用いた技術開発 ☆加星 光子, 間 竜太郎, 佐々木 克友 (農研機構 野菜花き)	521	PacBio シーケンサーリードによるイネ雑種弱勢原因遺伝子 <i>HWA2</i> 領域 contig 作成の試み 鈴木 大和 1, 一谷 勝之 2, 渡部 信義 1, ○久保山 勉 1 (1. 茨大農, 2. 鹿大農)	15:15
グループ研究集会 2 (16:00 ~ 18:00) 遺伝資源海外調査の現状と課題 (17) / 第 46 回生物進化・細胞遺伝談話会 共同開催 世話人: 加藤 謙司 (岡山大), 大田 正次 (福井県大), 石川 隆二 (弘前大), 木庭 卓人 (千葉大), 森 直樹 (神戸大) 話題提供: 「海外調査における危機回避リスクと成果の達成—アジアとオセアニア地域の遺伝資源」 石川 隆二 (弘前大)				16:00

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 C15講義室	第2会場 C13講義室	第3会場 C25講義室	第4会場 C23講義室	第5会場 C35講義室	第6会場 C33講義室
3月29日 午前	101-104 大西 孝幸 9:00-10:00	201-204 伊澤(佐藤) かな 9:00-10:00	301-304 矢野 憲司 9:00-10:00	401-405 門田 有希 9:00-10:15	501-504 石川 亮 9:00-10:00	601-605 加星 光子 9:00-10:15
	105-108 石川 隆二 10:00-11:00	205-209 千田 峰生 10:00-11:15	305-308 木富 悠花 10:00-11:00	406-409 川浦 香奈子 10:15-11:15	505-508 辻 寛之 10:00-11:00	606-610 清水 顕史 10:15-11:30
	109-112 川本 朋彦 11:00-12:00	210-212 吉川 貴徳 11:15-12:00	309-312 白澤 健太 11:00-12:00	410-412 佐藤(永澤) 奈美子 11:15-12:00	509-512 武田 真 11:00-12:00	

3月30日 午前	ポスター発表 9:30-11:30				
3月30日 午後	113-116 田中 淳一 13:15-14:15	213-216 三浦 孝太郎 13:15-14:15	313-316 平野 恒 13:15-14:15	413-416 遠藤 真咲 13:15-14:15	513-516 津釜 大侑 13:15-14:15
	117-120 本多 一郎 14:15-15:15	217-221 李 鋒 14:15-15:30	317-321 磯部 祥子 14:15-15:30	417-421 高橋(野坂) 美鈴 14:15-15:30	517-521 小野 聖二郎 14:15-15:30

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいようお願いいたします。

ポスター発表プログラム (3月30日)
奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30 (豊田講堂シンポジオン)

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

P001 イネ花成遺伝子の in-vivo 発現解析を目指したノックインとノックアウトの三重改変

☆植家 優紀 1, 鈴木 実 1, 辻 寛之 2,3, 田岡 健一郎 2,3, 島本 功 2, 寺田 理枝 1, 島谷 善平 1,2 (1. 名城大・農, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス, 3. 横浜市立大・木原生研)

P002 いもち病耐性イネ育種のための自律的マーカー削除可能な標的遺伝子編集

☆鈴木 実 1, 植家 優紀 1, 河野 洋治 2,3, 島本 功 2, 荒川 征夫 1, 寺田 理枝 1, 島谷 善平 1,2 (1. 名城大・農, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス, 3. 中国科学院・逆境中心)

P003 国内多収稲 8 品種に由来する多系交雑集団 (JAPAN-MAGIC) の育成と特性解析

☆小川 大輔 1, 山本 英司 2, 大谷 寿一 1, 菅野 徳子 1, 常松 浩史 1, 野々上 慈徳 1, 矢野 昌裕 1, 山本 敏央 1, 米丸 淳一 1 (1. 農研機構・作物開発セ, 2. 農研機構・野菜花き研)

P004 ゲノムワイドあるいは収量関連 12 遺伝子の SNPs に基づくゲノミック予測モデルの精度比較

☆鐘ヶ江 弘美 1, 堀 清純 2, 片岡 知守 3, 田中 淳一 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構作物開発センター, 3. 農研機構九沖農研)

P005 水稲同質品種群の採種労力低減に向けた 4-HPPD 阻害型除草剤感受性遺伝子 his1 の育種利用

村田 和優 1, ○前田 英郎 2, 黒木 慎 3, 加藤 浩 3, 関野 景介 4, 山崎 明彦 4, 山田 祐司 4, 川田 元滋 5, 吉田 均 5, 廣瀬 咲子 5, 川岸 万紀子 5, 谷口 洋二郎 5, 戸澤 譲 6, 大島 正弘 4 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 農研機構 中央農業研究センター, 3. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 4. 株式会社エス・ディー・エス バイオテック, 5. 農研機構 生物機能利用研究部門, 6. 埼玉大学大学院理工学研究科)

P006 水稲根系評価法の簡便化と北海道新旧品種群の根系分布

☆道満 剛平, 西村 努, 木内 均, 平山 裕治, 佐藤 毅 (道総研 上川農業試験場)

P007 ある基準を超える後代の割合を正確に予測するための方法

☆田中 凌慧, 岩田 洋佳 (東京大学大学院 生産環境生物学専攻 生物測定学研究室)

P008 多環境・多形質ゲノミック予測モデルはどのような条件のときに用いるべきか: 理論的考察

☆堀 智明, 岩田 洋佳 (東京大・院農学生命科学)

P009 アクリルアミド低生成ポテトチップス用品種育成に向けた初期選抜指標の評価

☆西中 未央 1, 遠藤 千絵 2, 瀧川 重信 2, 田宮 誠司 2 (1. 農研機構・次世代作物研, 2. 農研機構・北海道農研)

P010 UAV リモートセンシングで計測された植物の時系列成長とそのゲノムワイド多型との関連

☆渡辺 翔 1, 鐘ヶ江 弘美 1, 前田 道弘 2, 末廣 美紀 2, 横山 若菜 2, 江花 薫子 3, 山崎 将紀 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東大院・農, 2. 神戸大院 農附属食資源教育研究センター, 3. 農研機構 遺伝資源センター)

P011 形質間の因果関係推定ための交絡因子の影響を排除できる構造方程式モデルに関する検証

○小野木 章雄 1,2, 岩田 洋佳 2 (1. JST さきがけ, 2. 東京大・院農学生命科学)

P012 コシヒカリカサラス戻し交雑後代系統を用いた画像解析によるイネの特徴抽出

川田 亮太 1, 岡本 拓真 1, 朽名 夏磨 2, ○杉田 (小西) 左江子 1 (1. 香川大学院・農学研究科, 2. 東京大学院・新領域)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

P013 イネ遺伝資源の異なる環境下における出穂性の遺伝的変異

○福田 善通 1, 柳原 誠司 2, 小原 実広 2, 高井 俊之 2, 冨田 朝美 3 (1. 国際農研・熱帯・島嶼研究拠点, 2. 国際農研, 3. 筑波大)

P014 遺伝資源へのアクセスと利益配分に関する最新の動向

○山本 昭夫, 山本 伸一 (農研機構 遺伝資源センター)

P015 ダイコン根形の肥大生長に関する組織学的形質の品種間差と経時変化

☆大坪 恭子 1, 東 若菜 3, 黒田 慶子 1, 吉田 康子 2 (1. 神戸大・院・農, 2. 神戸大・院・食資源セ, 3. 京大・フィールド研)

P016 サツマイモの澱粉合成関連酵素遺伝子中に存在する変異の探索

○田中 勝 1, 片山 健二 2, 門田 有希 3, 磯部 祥子 4, 甲斐 由美 1 (1. 農研機構・九沖農研, 2. 農研機構・作物研, 3. 岡山大・院環境生命科学, 4. かずさ DNA 研究所)

P017 食味が良く高温登熟性に優れる晩生新品種「新之助」の育成

○重山 博信 1, 橋本 憲明 1, 神戸 崇 1, 石橋 俊明 1, 石崎 和彦 1, 小林 和幸 2, 金田 智 3, 松井 崇晃 3, 名畑 越夫 4, 奈良 悦子 2 (1. 新潟農総研・作物研, 2. 新潟農大, 3. 佐渡農普指セ, 4. 新発田農普指セ)

P018 イネ gw2変異体の育種利用

☆山本 竜也, 竹原 佳那, 木戸 慎太郎, 村井 耕二, 岩崎 行玄, 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)

P019 SSR および RAD マーカーに基づく京都府内外チャ品種・在来系統の類縁関係

○久保 中央 1,2, 三村 裕 3,4, 松田 智宏 3, 永野 惇 5, 平井 伸博 6, 吉田 浩実 7, 植村 則大 8, 藤井 孝夫 2,9 (1. 京都府大・院生命環境科学, 2. 京都府農林水産技セ・生資研セ, 3. 京都府農林水産技セ・農林セ茶研, 4. 現: 京都府農林水産技セ・農林セ園芸部, 5. 龍谷大・農, 6. 京大・院農, 7. 京都府木津高, 8. (株) 福寿園, 9. 現: 京都学園大・バイオ環境)

P020 赤皮で良食味と病害虫抵抗性を有するバレイショ新品種「あかね風」の育成

○浅野 賢治 1, 小林 晃 1,2, 津田 昌吾 1, 田宮 誠司 1, 西中 未央 1,3, 森 元幸 1, 高田 明子 1,4, 向島 信洋 1,5, 奈良部 孝 1, 眞岡 哲夫 1 (1. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター, 2. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター, 3. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 次世代作物開発研究センター, 4. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構本部, 5. 長崎県)

P021 野生イネ染色体断片置換系統を用いた高温登熟性に関する染色体領域の探索

○濱頭 葵 1, 高師 知紀 2, 北野 英己 3, 伊藤 晃 1, 杉浦 和彦 1, 井手 康人 1, 加藤 満 1 (1. 愛知県農業総合試験場, 2. 株式会社ステイグリーン, 3. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター)

P022 北海道向け多収性専用品種「そらゆたか」の特性と多収要因

☆丸田 泰史 1, 佐藤 博一 1, 木下 雅文 1, 尾崎 洋人 2, 其田 達也 3, 宗形 信也 1 (1. 北海道立総合研究機構中央農業試験場, 2. 北海道立総合研究機構道南農業試験場, 3. 北海道立総合研究機構北見農業試験場)

P023 Genetic variation of heat stress tolerance related traits in durum wheat

☆Mazin M. Mohamed1,2, Hala M. Mustafa2, Amani M. Idris2, Izzat S.A. Tahir2, Hisashi Tsujimoto1 (1. Arid Land Research Center, Tottori University, 2. Agricultural Research Corporation, Sudan)

P024 Genetic diversity analysis and core collection formation for barley genetic resources in Egypt

☆Ammar Elakhdar1,2, Kumamaru Toshihiro1, Mohamed Mansour2, Robert Brueggeman3, Capo-chichi Ludovic4 (1. Kyushu University, 2. Agricultural Research Center, Egypt, 3. North Dakota State University, USA, 4. Alberta Innovates-Technology Futures, Canada)

P025 オオムギ萎縮病およびオオムギ萎縮病抵抗性遺伝資源の探索

○高山 敏之 1, 青木 恵美子 1, 山口 昌宏 2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 栃木県農業試験場)

P026 東アジアおよび極東ロシアに分布するオギ *CO/Hd1* ホモログの多様性

○長野 宏則 1, 米村 梨沙 2, Kossonou G. Anzoua1, Lindsay V. Clark3, Erik J. Sacks3, 山田 敏彦 1 (1. 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター, 2. 北海道大学環境科学院, 3. イリノイ大学作物科学部)

P027 アワ C 遺伝子と茎色の関係

○福永 健二, 池田 桃子 (県立広島大学生命環境学部)

P028 宮崎在来野菜「佐土原」ナスの品種改良における品種間及び種間交雑による雑種後代の獲得とその特性調査

☆吉村 和人 1, 高橋 幸彩 1, 比江島 伴和 2, 陳 蘭庄 1,2 (1. 南九州大学 環境園芸学部, 2. 南九州大学 大学院園芸学・食品科学研究科)

P029 CW 型細胞質と *Rf17* 遺伝子を利用した IR64 と Basmati の細胞質雄性不稔系統と稔性回復系統の作出

○鳥山 欽哉, 風間 智彦 (東北大・院農)

P030 未知遺伝子座の変異による辛味の欠失が示唆された甘味トウガラシ系統の遺伝学的解析

☆鶴巻 啓一 1, 笹沼 恒男 1,2 (1. 岩手大・院連合農学, 2. 山形大・農)

P031 ダイズミニコアコレクションを用いた被陰速度に関わる形質の特性評価

○黒川 俊二 1, 加賀 秋人 2, 津田 麻衣 3, 関根 大輔 4 (1. 中央農研, 2. 遺伝資源センター, 3. 筑波大・遺伝子実験セ, 4. 作物開発セ)

P032 インド国マディヤプラデシュ州ディンドリ地区における雑穀のフィールド調査

○辻 耕治 1, S.B. Nahatkar2, O.P. Dubey2, S. Tiwari2, P. Parihar2, L.P.S. Rajput2 (1. 千葉大・教育学部, 2. ジャワハルラールネルー農業大)

P033 業務用適性の高い北海道水稲品種「そらゆき」の特性と多収要因

○木下 雅文 1, 佐藤 博一 1, 尾崎 洋人 2, 其田 達也 3, 宗形 信也 1 (1. 道総研・中央農試, 2. 道総研・道南農試, 3. 道総研・北見農試)

P034 エンマーコムギの戻し交雑自殖系統を用いた栽培化関連形質の解析

☆島田 沙織 1, 牛 恒一 1, Cristian Vladutu1, 石井 尊生 2, Shahryar Kianian3, 森 直樹 1 (1. 神戸大学院農学研究科 栽培植物進化, 2. 神戸大学院農学研究科 植物育種, 3. USDA-ARS Cereal Disease Lab., Univ. Minnesota, U.S.A)

P035 4-HPD 阻害型除草剤抵抗性遺伝子 *HIS1* を感受性イネ品種「IR64」及び「タカナリ」に導入した準同質遺伝子系統の開発

○黒木 慎 1, 加藤 浩 1, 西村 宜之 1, 福岡 修一 1, 永田 和史 1, 野々上 慈徳 1, 山崎 明彦 2, 関野 景介 2, 山田 祐司 2, 平林 秀介 1, 佐藤 宏之 1, 竹内 善信 1,6, 後藤 明俊 1, 松原 一樹 1, 石井 卓朗 1, 山口 誠之 1, 前田 英郎 3, 山本 敏央 1, 高井 俊之 4, 一家 崇志 5 (1. 農研機構・作物開発セ, 2. (株) エス・ディー・エス バイオテック, 3. 農研機構・中央農研, 4. 国際農研, 5. 静岡大, 6. 農研機構・九州農研)

P036 *Oryza glaberrima* の非脱粒性獲得に関与する *SH3* 座の一塩基置換

Khin Thanda Win1, 山形 悦透 1, 土井 一行 1, 宇山 和宏 1, 永井 康子 1, 戸田 陽介 2, 可見 隆裕 3, 芦荻 基行 3, 安井 秀 1, 吉村 淳 1 (1. 九州大学大学院 農学研究科, 2. 名古屋大学大学院 理学研究科, 3. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター)

P037 台中 65 号と aus 型イネの交雑後代で見出された染色体 1 長腕末端領域の分離ゆがみ

☆國枝 真依 1, 春原 英彦 2, 島津 瑛久 1, 田崎 三香子 2, 西内 俊策 2, 土井 一行 2 (1. 名大農, 2. 名大・院生命農学)

P038 セイヨウナタネ子実の成分特性の品種間差異

○川崎 光代 1,2, 畠山 勝徳 2, 高畑 義人 2 (1. 農研機構東北農業研究センター, 2. 岩手大学)

P039 葉緑体全ゲノム比較によるワサビの進化系譜の構築

道木 菜那 1, 高野 知之 2, 小林 恵子 1, 小林 正明 2, 矢野 健太郎 2, ○山根 京子 1 (1. 岐大・応生, 2. 明大・農)

P040 野生エンマールコムギの穎果サイズの小麦内二型性と種子休眠性に関わる QTL の解析にむけて

☆寺田 風沙 1, 森 直樹 1, 大田 正次 2 (1. 神戸大・院農 栽培植物進化学, 2. 福井県大・生物資源)

P041 二粒系コムギの栽培化による穎果へのエネルギー分配率の変化

☆宮崎 裕貴 1, Pham-Minh Ngoc 1, Katie Liberatore 2, Shahryar Kianian 2, Cristian Vladutu 1, 森 直樹 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科栽培植物進化学研究室, 2. USDA-ARS Cereal Disease Lab., Univ. Minnesota, U. S. A.)

P042 粉質良食味で焼きいもに向くサツマイモ新品種「すずほっくり」の育成

○甲斐 由美 1, 吉永 優 3, 境 哲文 1, 片山 健二 2, 小林 晃 1, 高畑 康浩 1, 中澤 芳則 1, 熊谷 亨 2, 藤田 敏郎 1 (1. 農研機構・九沖農研, 2. 農研機構・作物開発センター, 3. 農研機構・北農研)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

P043 GBS による遺伝子型判定とベジアン QTL マッピングを用いたイネ地下茎性 QTL の解析

○古田 智敬 1, ステファン ロイシャ 1, 上原 奏子 1, 近藤 宏野 1, 土井 一行 2, 芦荻 基行 1 (1. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 2. 名古屋大学 生命農学研究科)

P044 大麦品種「Almerfelder」が持つ雲形病抵抗性遺伝子領域の QTL 解析

○青木 秀之, 関 昌子, 長嶺 敬 (農研機構 中央農業研究センター)

P045 イネの高温登熟障害の緩和に関する遺伝子座の解析

☆松本 莉奈 1, 佐藤 知寧 1,2, 白石 真也 1, 王 蕾蕾 1, 松原 香菜 1, 辻内 香澄 1, 島田 浩章 1 (1. 東京理科大・生物工, 2. 千代田区立九段中等教育学校)

P046 イネの染色体断片置換系統 (CSSL) を用いた高温登熟障害緩和因子の量的形質座位 (QTL) の解析

佐藤 知寧 1,2, 松本 莉奈 1, 白石 真也 1, 王 蕾蕾 1, 松原 香菜 1, 辻内 香澄 1, ○島田 浩章 1 (1. 東京理科大・生物工, 2. 九段中等教育学校)

P047 寒冷地向けイチゴ品種育成での四季成り性、うどんこ病抵抗性、炭疽病抵抗性選抜マーカーの利用

○小石原 弘明 1, 本城 正憲 2, 島田 武彦 1, 塚崎 光 2, 西村 哲 1, 由比 進 3 (1. トヨタ自動車株式会社, 2. 農研機構東北農研, 3. 農研機構東北農研 (現・岩手大学農学部))

P048 SSR マーカーを用いたバレイショの品種識別法の開発

○岸根 雅宏 1, 堤 克二 2, 橘田 和美 1 (1. 農研機構・食品研究部門, 2. ヤマザキビスケット (株))

P049 GBS 法を利用したクロマツにおけるマツノザイセンチュウ抵抗性の QTL 解析

○平尾 知士 1, 松永 孝治 2, 田村 美帆 3, 渡辺 敦史 3 (1. 森林総合研究所森林バイオ研究センター, 2. 森林総合研究所林木育種センター九州育種場, 3. 九州大学大学院農学研究科)

P050 「コシヒカリ」に導入した「山田錦」に由来する大粒化 QTL の集積効果

☆岡田 聡史 1, 横山 若菜 1, 飯島 健 2, 堀 清純 2, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター)

P051 スギの ddRAD マーカーの開発

○上野 真義 1, 内山 憲太郎 1, 松本 麻子 1, 斎藤 真己 2, 津村 義彦 3, 戸塚 聡子 4, 岩井 淳治 4, 袴田 哲司 5, 森口 喜成 6 (1. 森林総研, 2. 富山県・森林研, 3. 筑大・生命環境, 4. 新潟県・森林研, 5. 静岡県・農林技研, 6. 新大・院自然科学)

P052 インド型稲品種「北陸 193 号」の粒形及び玄米品質に関する QTL 解析

○長岡 一朗 1, 笹原 英樹 1, 松下 景 1, 前田 英郎 1, 田淵 宏朗 2, 重宗 明子 3, 福岡 修一 4, 安藤 露 4, 三浦 清之 5 (1. 農研機構・中央農業研究センター, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 3. 農研機構・西日本農業研究センター, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 5. 元・農研機構)

P053 イネ高温登熟耐性遺伝子 *Apq1* の遺伝解析

☆竹原 佳那 1, 村田 和優 2, 山口 琢也 2, 蛭谷 武志 2, 荻原 均 3, 岩崎 行玄 1, 三浦 孝太郎 1 (1. 福井県立大・生物資源, 2. 富山農林水産総合技術センター, 3. 次世代作物開発研究センター)

P054 キク属におけるモデル系統の開発とマップベースクローニングの試み

☆有賀 悠貴 1, 中野 道治 1, 小塚 俊明 1, 増田 優 1, 平川 英樹 2, 住友 克彦 3, 八木 雅史 3, 中野 善公 3, 久松 完 3, 磯部 祥子 2, 谷口 研至 1, 草場 信 1 (1. 広島大学大学院理学研究科, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 農研機構 花き研究所)

P055 早生遺伝子を導入した「あいちのかおり SBL」準同質遺伝子系統の育成と形質評価

○井手 康人, 伊藤 晃, 杉浦 和彦, 濱頭 葵, 加藤 満, 中嶋 泰則 (愛知県農業総合試験場)

P056 SolCAP 12K potato array を用いたバレイショの連鎖地図作製

☆波部 一平 1, 宮武 宏治 2, 布目 司 2, 山崎 将紀 3, 林 武司 4 (1. 長崎県農林技術開発センター, 2. 農研機構 野菜花き研究部門, 3. 神戸大院農付属食資源教育研究センター, 4. 農研機構 次世代作物開発研究センター)

P057 ソルガム半矮性遺伝子をコードする DW1 タンパク質は BIN2 の核局在を阻害することで BR シグナルを正に制御する

☆平野 恒 1, 佐々木 碩哲 1, 川村 真由子 1, 中村 (荒木) 聡子 1, 藤本 榛香 1, 大前 (篠原) 梢 1, 山口 未来 1, 藤井 昭裕 1, 春日 重光 2, 佐塚 隆志 1 (1. 名大・生物機能開発利用研究センター, 2. 信大・学術研究院農学系)

P058 ソルガム F₁種子生産に重要な種子親矮性遺伝子座 *qCL-7a*の解析

☆山口 未来 1, 藤井 昭裕 2, 中村 (荒木) 聡子 2, 岡村 進之介 1, 篠原 (大前) 梢 2, 春日 重光 3, 松岡 信 2, 北野 英己 2, 佐塚 隆志 2 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物機能開発利用研究センター, 3. 信大・学術研究院農学系)

P059 ソルガム搾汁液の糖収量に関する育種遺伝学的解析

☆藤井 昭裕 1, 和田 多門 2, 中村 (荒木) 聡子 1, 倉見 慶二郎 1, 篠原 (大前) 梢 1, 伊藤 祐介 1, 北野 英己 1, 松岡 信 1, 春日 重光 3, 佐塚 隆志 1 (1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 2. 名古屋大学生命農学研究科, 3. 信州大学学術研究院 農学系)

P060 インド稲品種 Nona Bokra の第 1 染色体短腕に座乗する穂発芽耐性遺伝子座 *Sdr6a*と *Sdr6b*のファインマッピング

☆飯島 信繁 1, 杉本 和彦 2, 星野 友紀 1 (1. 山形大・農・食料生命環境, 2. 農研機構・次世代作開研セ)

P061 スギ幼齢個体におけるバイオマス関連形質の QTL 解析

○松本 麻子 1, 上野 真義 1, 藤原 健 1, 山下 香菜 1, 森口 喜成 2, 内山 憲太郎 1, 森 英樹 3, 伊原 徳子 1, 金谷 整一 6, 酒井 佳美 6, 吉田 貴紘 1, 二村 典宏 1, 松井 由佳里 4, 草野 僚一 5, 津村 義彦 3 (1. 森林総合研究所, 2. 新潟大学, 3. 筑波大学, 4. 熊本県天草広域本部, 5. 熊本県県北広域本部, 6. 森林総合研究所九州支所)

P062 Fine mapping and characterization of XA42, A gene showing multiple resistance to rice bacterial blight strains.

☆ Constantine Busungu¹, Katsuyuki Ichitani², Sakagami Jun-Ichi², Anai Toyoaki³, Yoshiki Kawaguchi², Kotaro Kawabe⁴, Satoru Taura⁴ (1. United Grad. Sch. Agri. Sci., Kagoshima U., 2. Fac. Agric., Kagoshima U., 3. Fac. Agric., Saga U., 4. Inst. Gene Res., Kagoshima U.)

P063 MinION シーケンサーによる高温登熟耐性水稻品種「秋のきらめき」のゲノム解読

○高橋 秀和 1, 加藤 和直 2, 川本 朋彦 2, 上田 健治 1, 櫻井 健二 1, 渡辺 明夫 1, 赤木 宏守 1 (1. 秋田県大生物資源, 2. 秋田農試)

P064 サツマイモ立枯病抵抗性遺伝子の同定に向けた高密度連鎖地図の作成および QTL 解析

☆相川 祥胤 1, 白澤 健太 2, 岡田 吉弘 3, 謝花 治 4, 藏本 晃栄 5, 今井 佑美 6, 磯部 祥子 2, 田原 誠 1, 門田 有希 1 (1. 岡山大院・環境生命科学, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 九沖農研, 4. 沖縄農研, 5. 京大院農, 6. 鳥大技術部)

P065 *Brassica oleracea* における萎黄病抵抗性遺伝子 *FocBo1* の多型解析と選抜マーカー開発

☆佐藤 真帆 1, 清水 元樹 2, 藤本 龍 3, 深井 英吾 1, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. 岩手生工研, 3. 神戸大学大学院農学研究科)

P066 イネ登熟期における転流関連形質の QTL 解析

☆ Danh Huan Phung¹, 春原 英彦¹, 西内 俊策¹, 安井 秀², 土井 一行¹ (1. 名大・院生命農学, 2. 九大院農)

P067 ハバタキ由来の収量関連 QTL の Basmati 370 遺伝的背景への導入と評価

☆ Peter Murithi Nthial¹, 春原 英彦¹, 田崎 三香子¹, 米田 典夫¹, 横原 大悟², 北野 英己³, 西内 俊策¹, 土井 一行¹ (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・農国セ, 3. 名大・生物セ)

04. 遺伝子機能 (Gene function)

P068 CRISPR/Cpf1 を用いた作物のゲノム編集技術の開発

☆遠藤 亮 1, 三上 雅史 1,2,3, 土岐 精一 1,2,3 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 横浜市立大・生命ナノシステム, 3. 横浜市立大・木原生物学研究所)

P069 LEA14A の生理機能の解析

☆宮崎 香穂 1, 鈴木 麟太郎 1, 田代 涼夏 1, 草野 博彰 2, 島田 浩章 1 (1. 東理大・生物工, 2. 京大・生存圏研)

P070 穂先の退化を示すイネ *panicle tip abortion* 変異体の解析

☆春原 英彦 1, 田崎 三香子 1, 西内 俊策 1, 犬飼 義明 2, 土井 一行 1 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・農国センター)

P071 イネにおける TGS と PTGS の標的遺伝子に対する特異性比較解析

○若佐 雄也, 高岩 文雄, 小沢 憲二郎 (農研機構)

P072 CYC 遺伝子はダリア (キク科) の舌状花と管状花の形態形成を制御している

☆久保田 一輝, 國分 尚, 三吉 一光 (千葉大学大学院園芸学研究科)

P073 イネ 3 量体 G タンパク質 α サブユニットと β サブユニットの存在比率の解析

☆岸 優花, 坂井 優衣, 松永 侑子, 伊藤 貴文, 日井 隆雄, 瀬上 修平, 三浦 孝太郎, 岩崎 行玄 (福井県立大学)

P074 ASG-1 ジーンファミリーの捕捉がアボミクシスの 1 優性遺伝子 (群) 支配説を支持する?

○陳 蘭庄 1, 関 黎明 2, 宮崎 力 3, 斉藤 彰 3, 小島 昭夫 3 (1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 宮崎大学教育文化学部, 3. 九州沖縄農業研究センター)

P075 オオムギの形質転換効率に関わる遺伝子単離に向けた DNA マーカー開発

○久野 裕 1, 宗森 広美 1, 元井 由加 1, 新海 典夫 2, 瀬々 潤 2, 豊田 敦 3, 佐藤 和広 1 (1. 岡山大・植物研, 2. 産総研・人工知能研セ, 3. 遺伝研・比較ゲノム)

P076 シロイヌナズナ FLO2 遺伝子の機能解析

☆紀平 望帆 1, 谷口 一至 1, 金子 千紘 1, 石井 陽平 1, 青木 裕美 1, 小柳 淳 1, 草野 博彰 1,4, 鈴井 伸郎 2, 尹 永根 2, 河地 有木 2, 藤巻 秀 3, 島田 浩章 1 (1. 東京理科大学 基礎工学研究科 生物工学専攻 島田研究室, 2. 量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所, 3. 量子科学技術研究開発機構 経営企画部, 4. 京都大学 生存圏研究所 森林園遺伝子統御分野)

P077 イネにおける植物ホルモンによるレドックス制御

○森野 和子, 木水 真由美 (農研機構・中央農研・作物開発研究領域)

P078 重イオンビームで誘発したイネ温度感受性 virescent 変異体 csv1の原因遺伝子同定と特性解析

○森田 竜平 1, 中川 蘭 2, 竹久 妃奈子 1,3, 林 依子 1, 市田 裕之 1, 白田 祥子 1, 一瀬 勝紀 1, 安部 弘 1, 白川 侑希 1, 東海林 英夫 1, 佐藤 雅志 1,4, 藤原 誠 1,5, 伊藤 竜一 6, 阿部 知子 1 (1. 理研・仁科センター, 2. 石巻専修大・理工, 3. 農研機構, 4. 東北大・院農, 5. 上智大・理工, 6. 琉球大・理)

P079 茶樹および近縁種のカフェイン合成形質に基づいた染色体比較

○古川 一実 1, 北村 風花 1, 遠藤 大輔 1, 折原 玲美 1, 荻野 暁子 2 (1.(独) 国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校, 2.(独) 農研機構 果樹茶業研究部門)

P080 イネ種子根における OSHB 遺伝子の発現解析

☆高橋 (野坂) 実鈴 1, 佐藤 (永澤) 奈美子 2, 松原 健一郎 3, 犬飼 義明 1 (1. 名大・農研センター, 2. 秋県大・生物資源科学部, 3. 東大・院農学生命科学)

P081 qPCR 法を用いたコムギのミトコンドリアゲノムにおける分子内組換えの定量的解析

☆太田 星史 1, 牧田 真之 1, 辻村 真衣 2, 寺地 徹 2, 森 直樹 1 (1. 神戸大学院農学研究科 栽培植物進化, 2. 京都産業大学総合生命科学)

P082 ダイズのレトロトランスポゾン SORE-1のゲノム上の分布と挿入嗜好性

☆中嶋 健太, 土屋 真弓, 河西 めぐみ, 阿部 純, 金澤 章 (北大・院農)

P083 イネの貯蔵物質合成を制御する FLO2 複合体の解析

☆鈴木 麟太郎 1, 宮崎 香穂 1, 鈴木 朋未 1, 古澤 純 1, 今村 智弘 2, 草野 博彰 3, 関根 健太郎 4, 山下 哲郎 5, 島田 浩章 1 (1. 東京理科大学 学生工, 2. 石川県立大学, 3. 京都大学 生存圏研究室, 4. 琉球大学 農, 5. 岩手大学 農)

P084 多様なイネ品種に適用可能なアントシアニン蓄積コンストラクトの開発

○谷口 洋二郎 1, 大嶋 雅夫 1, 市川 裕章 1, 田部井 豊 1, 赤坂 舞子 2, 田中 淳一 2 (1. 農研機構 生物機能利用研究部門, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター)

05. オミクス・データベース (Omics・Database)

P085 シロイヌナズナのアリミニウム耐性に関連する遺伝子発現レベル多型情報の網羅的解析

☆楠 和隆 1, 中野 友貴 1, 田中 啓介 2, 坂田 洋一 3, 小山 博之 1,4, 小林 佑理子 1,4 (1. 岐大・連農, 2. 農大・ゲノム, 3. 農大・応生, 4. 岐大・応生)

P086 Web データベース・CATchUP: 時空間特異的発現遺伝子の網羅的探索とデータベース構築

☆中村 幸乃 1, 工藤 徹 1, 寺島 伸 1, 齋藤 美沙 1, 南原 英司 2, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大学 農学部 バイオインフォマティクス研究室, 2. トロント大学細胞システム学科)

P087 パンコムギ 1D 染色体の段階的欠失とグルテニン発現量との関係

○田中 裕之, 内田 絵里, 清水 絵美 (鳥取大・農)

P088 フィールドトランスクリプトミクス情報に基づく選抜によって得られたイネのリン酸過剰蓄積変異体の解析

☆竹久 妃奈子, 佐藤 豊 (農研機構 次世代作物開発研究センター)

P089 網羅的発現解析によるナス単為結果性に関わる遺伝子群の探索

☆宮武 宏治 1, 齋藤 猛雄 1, 山本 英司 1, 山口 博隆 1, 大山 暁男 1, 福岡 浩之 2, 布目 司 1 (1. 農研機構野菜花き研究部門, 2. タキイ種苗株式会社)

P090 育種計画を効率化する圃場情報管理システムの構築と活用

☆小林 正明 1, 浅野 さとみ 1, 釜付 香 1,2, 大柳 一 1,3, 鐘ヶ江 弘美 4, 高梨 秀樹 4, 徳永 毅 5, 佐塚 隆志 6, 岩田 洋佳 4, 堤 伸浩 4, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大・農, 2. 三菱スペース・ソフトウェア (株), 3. アブドラ国王科学技術大・計算生物学研究セ, 4. 東大院・農学生命科学, 5.(株) アースノート, 6. 名古屋大・生物機能開発利用研究セ)

P091 トランスクリプトーム解析によるバイオ肥料微生物 *Bacillus pumilus* TUAT1 株を接種したイネ実生における根系発達促進機構の解明

☆日熊 峻吾 1, 上野 尚也 2, 古崎 利紀 3, 金勝 一樹 2, 山田 哲也 2, 横山 正 2 (1. 農工大・院農, 2. 農工大・院連農, 3. 農工大・農)

P092 データベース PlantExpress の構築と活用事例 - イネとシロイヌナズナの遺伝子発現ネットワーク比較解析 -

☆工藤 徹, 寺島 伸, 高木 諭乃, 富田 健, 齋藤 美沙, 菅野 真麻, 横山 幸治, 矢野 健太郎 (明治大学農学部)

P093 遺伝子発現解析によるトマト葉先枯れ症の発症原因の探索

☆上野 広樹 1, 前田 健 2, 勝山 直樹 2, 加藤 優 2, 松尾 哲 1, 矢野 加奈子 1, 安藤 聡 1, 長菅 香織 1, 山田 瑞樹 1, 今西 俊介 1 (1. 農研機構・野菜花き部, 2. 岐阜農業技術セ)

P094 気象のクラスター解析によるイネの出穂日予測精度向上の試み

☆近藤 拓也 1, 西内 俊策 2 (1. 名大農, 2. 名大・院生命農学)

P095 LET 依存的に変動するイネの遺伝子発現プロファイル

☆石井 公太郎 1, 風間 裕介 1, 森田 竜平 1, 平野 智也 2, 池田 時浩 1, 白田 祥子 1, 林 依子 1, 大部 澄江 1, 本山 立子 3, 長村 吉晃 3, 阿部 知子 1 (1. 理研・仁科センター, 2. 宮崎大・農, 3. 農研機構)

06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

P096 ジャガイモシロシストセンチュウ抵抗性遺伝資源候補の探索のための DNA マーカーの改良

○下坂 悦生 1, 山下 陽子 2, 浅野 賢治 1, 田宮 誠司 1 (1. 農研機構・北海道農研, 2. 道総研・中央農試)

P097 イネにおけるもみ枯細菌病抵抗性遺伝子 *RBG3* の詳細マッピングおよび抵抗性遺伝子 *RBG2* との集積効果

○溝淵 律子 1, 福岡 修一 1, 對木 千加子 1, 對馬 誠也 2, 佐藤 宏之 1 (1. 農研機構, 2. 東京農大)

P098 海外遺伝資源を活用した低地温耐性サツマイモ系統の育成と今後の改良点

○藏之内 利和 1, 石黒 浩二 2, 西中 未央 1, 高田 明子 3, 片山 健二 1 (1. 農研機構・次世代作物研, 2. 農研機構・北海道農研, 3. 農研機構・本部)

P099 恒常性および感染応答性プロモーターを用いた *BSR1* 発現病害抵抗性イネの改良 3. いもち病およびごま葉枯病抵抗性について

☆前田 哲, 後藤 新悟, 高辻 博志, 森 昌樹 (農研機構 生物機能利用研究部門)

P100 水稻品種「あそみのり」に由来するいもち病圃場抵抗性遺伝子 *Pias(t)* を保有する染色体部分置換系統の評価

☆中込 佑介 1, 遠藤 貴司 1, 石森 裕貴 1, 西尾 剛 2 (1. 宮城県古川農業試験場, 2. 東北大学大学院農学研究科)

P101 属間雑種 (パパイア×マウンテンパパイア) の戻し交雑個体におけるパパイア奇形葉モザイクウイルス抵抗性評価

○太郎良 和彦 1, 河野 伸二 2, 安田 慶次 3, 玉城 盛俊 1, 松村 英生 4, 浦崎 直也 1 (1. 沖縄農研セ, 2. 沖縄八重山農林水産振興セ, 3. 沖縄森林資源研セ, 4. 信大・遺伝子)

P102 Genetic variation of heat tolerance related traits in multiple synthetic derivatives population

☆Awad Ahmed Elawad Elbashir1,3, Yasir Serag Alnor Gorafi2,3, Izzat Sidahmed Ali Tahir3, Ashraf Mohammed Ahmed Elhashimi3, Modather Galal Abdeldaim Abdalla3, Hisashi Tsujimoto2 (1.The United Graduate School of Agricultural Sciences, Tottori University, Japan, 2.Arid Land Research Center,Tottori University, Japan, 3.Agricultural Research Corporation, Sudan)

P103 カドミウム耐性を有するシロイヌナズナ *argonaute1* 変異体の生育特性の解析

○渡辺 明夫 1, 中村 咲耶 1, 熊谷 さおり 2, 中村 進一 1, 上田 健治 1, 櫻井 健二 1, 高橋 秀和 1, 赤木 宏守 1 (1. 秋田県立大学生物資源科学部, 2. 秋田県立大学大学院生物資源科学研究科)

P104 シロイヌナズナエコタイプを用いたアルミニウム耐性の GWA 解析

☆中野 友貴 1, 楠 和隆 1, 井内 聖 2, 小林 正智 2, 小林 佑理子 1,3, 小山 博之 1,3 (1. 岐阜大・連農, 2. 理研 BRC, 3. 岐阜大・応生)

P105 GUS 遺伝子導入いもち病菌を用いた感染イネ葉組織の観察

○岩井 孝尚, 佐藤 健太 (宮城大・食産業学部)

P106 ヤマビコとコシヒカリの交雑に由来する RIL を用いたイネいもち病圃場抵抗性の QTL 解析

○佐藤 宏之, 片岡 知守, 溝淵 律子 (農研機構)

P107 イネ品種あそみのりのイネ白葉枯病抵抗性 IV. 圃場抵抗性はどのように表現されるのか?

○田浦 悟 1, 田中 孝尚 2, Constantine Busungu3, 川口 祥輝 2, 河邊 弘太郎 1, 一谷 勝之 2 (1. 鹿大・遺伝子, 2. 鹿大・農, 3. 鹿大院連農)

P108 イネの地表根形成に関する遺伝的様式の解明

☆富田 朝美 1, 福田 善通 2 (1. 筑波大・院生命環境, 2. 国際農研)

P109 北海道のイネ栽培品種の低温発芽性の品種間差異と温湯処理による低温発芽促進効果

○提箸 祥幸, 佐藤 裕 (農研機構 北海道農業研究センター)

P110 トウジンビエ由来の PgNAC67 の塩ストレス応答に関する研究

☆シンデハラシラジ 1,2, デュダテ アンビカ 1,2, 津釜 大祐 3, 柳 参奎 4, 高野 哲夫 1,2 (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構西東京フィールド内 環境ストレス耐性機構研究室, 2. 東大・院農学生命科学, 3. 北大・院農, 4. 中国東北林業大学)

P111 秋まき穂発芽性極難コムギに寄与する新たな穂発芽耐性 QTL の組合せ効果

☆西村 努 1,2, 鎌田 貴大 3, 中根 わかな 3, 神野 裕信 4, 中道 浩司 5, 阿部 珠代 5, 厩田 淳史 6, 大西 一光 3, 森 正彦 3, 三浦 秀穂 3 (1. 道総研上川農試, 2. 岩手連大院農, 3. 帯広畜産大学, 4. 道総研北見農試, 5. 道総研中央農試, 6. ホクレン農業総合研究所)

P112 黒根腐病菌接種土壌におけるダイズ根圏微生物群集構造の解析

○菱沼 亜衣 1, 越智 直 2, 浦嶋 泰文 2, 須賀 有子 2, 島村 聡 1, 加藤 信 1, 平田 香里 1, 菊池 彰夫 1 (1. 農研機構・東北農研, 2. 農研機構・中央農研)

P113 高温で温湯消毒したイネの初期成長に対する種子事前乾燥の効果

☆黒岩 祐太 1, 村田 和優 2, 尾崎 秀宣 2, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1 (1. 東京農工大学大学院農学府, 2. 富山県農林水産総合技術センター)

P114 阿波赤米由来のイネ低温発芽性に関わる遺伝子産物の種子登熟期間における役割の解析

☆高橋 潤平 1, 水鳥 希洋人 1, 木俣 花音 2, 山口 琢也 3, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1 (1. 農工大・農, 2. 農工大・農, 3. 富山県農林水産総合技術センター)

P115 トマトの高温着果性解析

○布目 司 1, 松永 啓 1, 並木 弘毅 2, 宮武 宏治 1, 山口 博隆 1, 山本 英司 1, 福岡 浩之 1,3 (1. 農研機構野菜花き研究部門, 2. カネコ種苗(株), 3. タキイ種苗(株))

P116 ソーダ質土壌におけるアルミニウムのイネに対する影響

☆宮内 菜奈子 1, 柳 参奎 2, 中西 啓仁 3, 高野 哲夫 1 (1. 東大・アジアセンター, 2. 中国・東北林業大学, 3. 東大・院農学生命科学)

P117 昆虫ボックスウイルス由来のフゾリンタンパク質の利用による殺虫効果の増強

☆大嶋 雅夫, 三橋 渡, 田部井 豊 (農研機構 生物機能利用部門)

P118 シロイヌナズナの熱ストレスに対する瞬間的応答及び全身獲得抵抗性の解析

☆大吉 浩平, 稲常 愛美, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)

P119 熱-乾燥複合ストレス応答性転写因子を欠損したシロイヌナズナの特性解析

☆名倉 美咲, 本田 康平, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)

P120 NERICA およびアフリカ在来イネを用いた環境ストレスに対する応答評価

☆縣 歩美 1, ジュベンシア デイミトリ ステラ 2, 保浦 徳昇 3, 太田 自由 1, 土井 一行 1, 犬飼 義明 4, 槇原 大悟 4, 北野 英己 3 (1. 名大院生命農学, 2. 名大農, 3. 名大生物機能開発利用研究センター, 4. 名大農国センター)

07. 収量・品質 (Yield・Quality)

P122 大麦品質ぶれに関する研究: β -グルカン含量や硝子率の変動に関係する要因の解析

○柳澤 貴司 1, 長嶺 敬 2, 大山 亮 3, 加藤 常夫 3, 関和 孝博 3, 青木 恵美子 1 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 農研機構・中央農研, 3. 栃木農試)

P123 30年を隔てた北海道の新旧イネ品種間の交雑後代で見いだされる食味と品質ならびに収量関連形質の QTL の特定

木下 乃梨子 1, 加藤 雅幸 1, 小久崎 慧 2, 川島 拓也 2, 西村 努 3,4, 平山 裕治 3, 高牟禮 逸朗 2, 佐藤 毅 3, ○加藤 清明 1 (1. 帯広畜大, 2. 北大院農, 3. 道総研・上川農試, 4. 岩手連大大学院 (帯広畜大))

P124 イネ品種「房吉」の大粒性を制御する LKF座は *OsPPKL1*座と同一である

○加藤 恒雄, 堀端 章 (近畿大学生物理工学部)

P125 大納言アズキの粒の大きさおよび収量関連形質における遺伝子型×環境交互作用

○澤田 裕貴 1, 山口 創 2, 吉田 康子 2 (1. 神戸大院・農, 2. 神戸大院・農・食資源セ)

P126 日本水稲品種群における粒重分布と穂構造の関係

☆矢部 志央理 1,2, 吉田 ひろえ 3, 山崎 将紀 4, 岩田 洋佳 5, 江花 薫子 6, 林 武司 1, 中川 博視 3 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. JST さきがけ, 3. 農研機構 農業環境変動研究センター, 4. 神戸大・院・農・附属食資源教育研究センター, 5. 東大・院農学生命科学, 6. 農研機構 遺伝資源センター)

P127 日本在来イネコアコレクションの澱粉鎖長分布にみられる変異

○寺石 政義, 東条 由花, 齊藤 大樹, 奥本 裕 (京都大学大学院農学研究科)

P128 アーバスキュラー菌根菌応答率のダイズ品種間差解析

○今泉 (安楽) 温子 1, 大内 優一郎 2, 高木 恭子 3, 阿部 純 2, 石本 政男 4 (1. 農研機構 生物機能利用研究部門, 2. 北海道大学 農学部, 3. 農研機構 東北農業研究センター, 4. 農研機構 次世代作物開発研究センター)

P129 北陸地域に適した大豆系統

○河野 雄飛 1, 菊池 彰夫 2, 高橋 幹 3, 高田 吉丈 4, 高橋 将一 5 (1. 農研機構・中央農業研究センター, 2. 農研機構・東北農業研究センター, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. 農研機構・西日本農研究センター, 5. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)

P130 ダイズ子実における S-メチルメチオニン (ビタミン U) 蓄積 QTL のファインマッピング

○山田 直弘 1, 横田 侑子 2, 佐山 貴司 2, 山中 紫緒里 3, 宮崎 祐美 3, 南里 真衣 3, 関 功介 1, 石本 政男 2, 松井 健二 3 (1. 長野野菜花き試, 2. 農研機構・作物開発セ, 3. 山口大・院農)

P131 大麦粉配合食パンにおける水溶性 β -グルカンの量的・質的变化

○一ノ瀬 靖則, 金子 成延, 神山 紀子 (農研機構 次世代作物開発研究センター)

P132 イネの穂の 1 次枝梗長制御遺伝子 *qPBL6* における準同質遺伝子系統を用いた機能解析

☆太田 自由 1, 保浦 徳昇 2, 安藤 考紀 1, 石原 亮太 1, 縣 歩美 1, 池田 真由子 2, 土井 一行 1, 北野 英己 2 (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター)

P133 深層学習プラットフォーム Caffè を用いたコメの外観品質に基づく分類の試み

☆塩川 貫太 1, 西内 俊策 2 (1. 名大農, 2. 名大・院生命農学)

P134 コムギ初期生育期の窒素欠乏ストレスに対する KODA 処理による収穫量への効果

関根 茜 1, エムダウル ハーク 1, 谷口 慎 1, 小川 滋之 2, 高木 一輝 2, ☆坂 智広 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. (株) 資生堂 生産技術開発センター)

P135 高タンパク遺伝子 TtNAM-B1 を導入したパン用小麦品種「ミナミノカオリ」準同質遺伝子系統の栽培および品質特性

○中村 和弘 1, 松中 仁 1, 小田 俊介 2, 西尾 善太 3, 藤田 雅也 2, 八田 浩一 4 (1. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター, 3. 東京農業大学農学部, 4. 農研機構北海道農業研究センター)

08. 発生・生理 (Development・Physiology)

P136 蛍光タンパク質によるイネとオオムギの澱粉粒の可視化

○松島 良, 久野 裕 (岡山大学資源植物科学研究所)

- P137 栽培イネと野生イネの戻し交雑系統群を用いたイネの花器官形成を支配する遺伝子座の同定**
○石川 亮, 渡部 貴史, 西岡 諒, Thanh Pham Thien, 石井 尊生 (神戸大学大学院農学研究科)
- P138 イネヘテロ3量体Gタンパク質変異体の遺伝解析**
☆近藤 沙紀1, 瀬上 修平2, 山本 竜也1, 竹原 佳那1, 岩崎 行玄1, 三浦 孝太郎1 (1. 福井県立大学・生物資源, 2. 大阪環農水研)
- P139 インディカ型栽培イネIR36の非脱粒性を支配する新規遺伝子座の探索**
☆辻村 雄紀, 井上 千鶴, Htun Than Myint, 西村 彬則, 杉山 昇平, 岡 佑美, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
- P140 トウモロコシ胚の極性に異常を示す変異体 *small embryo3 (sem3)* の解析**
☆三村 真生1, 工藤 徹2, Shan Wu3, Donald R. McCarty3, 鈴木 雅晴3 (1. 国立遺伝学研究所・実験圃場, 2. 明治大学農学部, 3. フロリダ大学)
- P141 圃場環境下における野生オオムギと栽培オオムギの生長段階と植物ホルモン動態の季節変動**
○最相 大輔1, 松浦 恭和1, 池田 陽子1, 森 泉1, 持田 恵一1,2, 平山 隆志1 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 理化学研究所環境資源科学研究センター)
- P142 ダイズミニコアレクシオンにみられた共生窒素固定寄与率の品種間差異**
○梅原 洋佐1, 林 正紀2, 加賀 秋人3, 田中 福代2, 大脇 良成2, 石本 政男4, 林 誠5 (1. 農研機構・生物機能部門, 2. 農研機構・中央農研, 3. 農研機構・遺伝資源センター, 4. 農研機構・作物開発センター, 5. 理研・CSRS)
- P143 イネ胚乳形成初期に発現する ESOFB2 と Orysa/KRP4 との相互作用解析**
杉山 輝樹, 藤原 奈津実, 松田 修一, 水谷 征法, ○斎藤 靖史 (岩手大学農学部寒冷バイオフロンティア研究センター)
- P144 コムギ3B染色体に座乗する「超極早生」遺伝子領域の絞り込み**
☆佐藤 日向子1, G.K.M.N. Haque2, 増田 春花2, 山下 洋士2, 西田 英隆2, 水野 信之3, 藤田 雅也4, 那須田 周平3, 加藤 鎌司2 (1. 岡山大学・農, 2. 岡山大学・院環境生命科学, 3. 京都大学・院農, 4. 農研機構・作物開発センター)
- P145 Effect of interaction between *LUX/PCL1* genotypes on heading time of wheat**
☆ G.K.M.N. Haque1, Hidetaka Nishida1, Hitoshi Matsunaka2, Masako Seki3, Nobuyuki Mizuno4, Masaya Fujita5, Shuhei Nasuda4, Kenji Kato1 (1. Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama U., 2. KARC/NARO, 3. CARC/NARO, 4. Grad. Sch. Agr., Kyoto U., 5. NICS)

09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

- P146 *Cymbidium Sarah Jean 'Ice Cascade'* の交雑から出現したアポミクシス様個体の SSR マーカーによる解析**
大河内 瑞穂1, 三瀬 楓馬1, 土井 一行2, ○加藤 淳太郎1 (1. 愛知教育大学・教育, 2. 名大院・生命農学)
- P147 *Brassica rapa* におけるゲノムインプリント候補遺伝子の探索**
☆川邊 隆大, 田中 翔, 吉田 貴徳, 河邊 昭 (京都産業大学総合生命科学部)
- P148 アサガオとアメリカアサガオの種間交雑における結実率の系統間差**
☆野口 真希1, 八月朔日 優衣1, 仁田坂 英二2, 渡辺 信義1, 久保山 勉1 (1. 茨城大農, 2. 九州大学大学院理学研究院)
- P149 *Spinacia* 属から見出された雑種不稔性および限性遺伝を示す花序形質に関する遺伝学的特徴づけ**
☆高橋 光彦1, 小野寺 康之2 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学大学院農学研究科)
- P150 MEL1 Argonaute を介したエピジェネティックな染色体リプログラムと相同染色体対合との遺伝的相関**
○劉 華1, 野々村 賢一1,2 (1. 遺伝研実験圃場, 2. 総研大生命科学)
- P151 致死性を発現するタバコ属種間雑種 (*Nicotiana suaveolens* x *N. tabacum*) の培養細胞におけるトランスクリプトーム解析**
☆山下 永香1, 上野 尚也2, 長嶋 大貴1, 古崎 利紀3, 丸橋 亘4, 金勝 一樹2, 山田 哲也2 (1. 農工大・院農, 2. 農工大・院連農, 3. 農工大・農, 4. 明治大・農)
- P152 笑気ガス処理によるリンドウの染色体倍加**
☆高村 祐太郎1,2, 高橋 亮2, 日影 孝志2, 畠山 勝徳1, 高畑 義人1 (1. 岩手大学農学部, 2. 八幡平市花き研究開発センター)
- P153 *Hwa1-1* と *Hwa2-1* の補足作用によって引き起こされる雑種弱勢現象の系統間差異**
☆保木 良太1, 植村 真郷1, 田浦 悟2, 久保山 勉3, 一谷 勝之1 (1. 鹿大・農学, 2. 鹿大・遺伝子実験施設, 3. 茨城大・農学)
- P154 配偶子致死遺伝子による接合体における染色体切断作用の解析**
☆山田 創, 那須田 周平 (京都大・院農学)

口頭発表講演方法

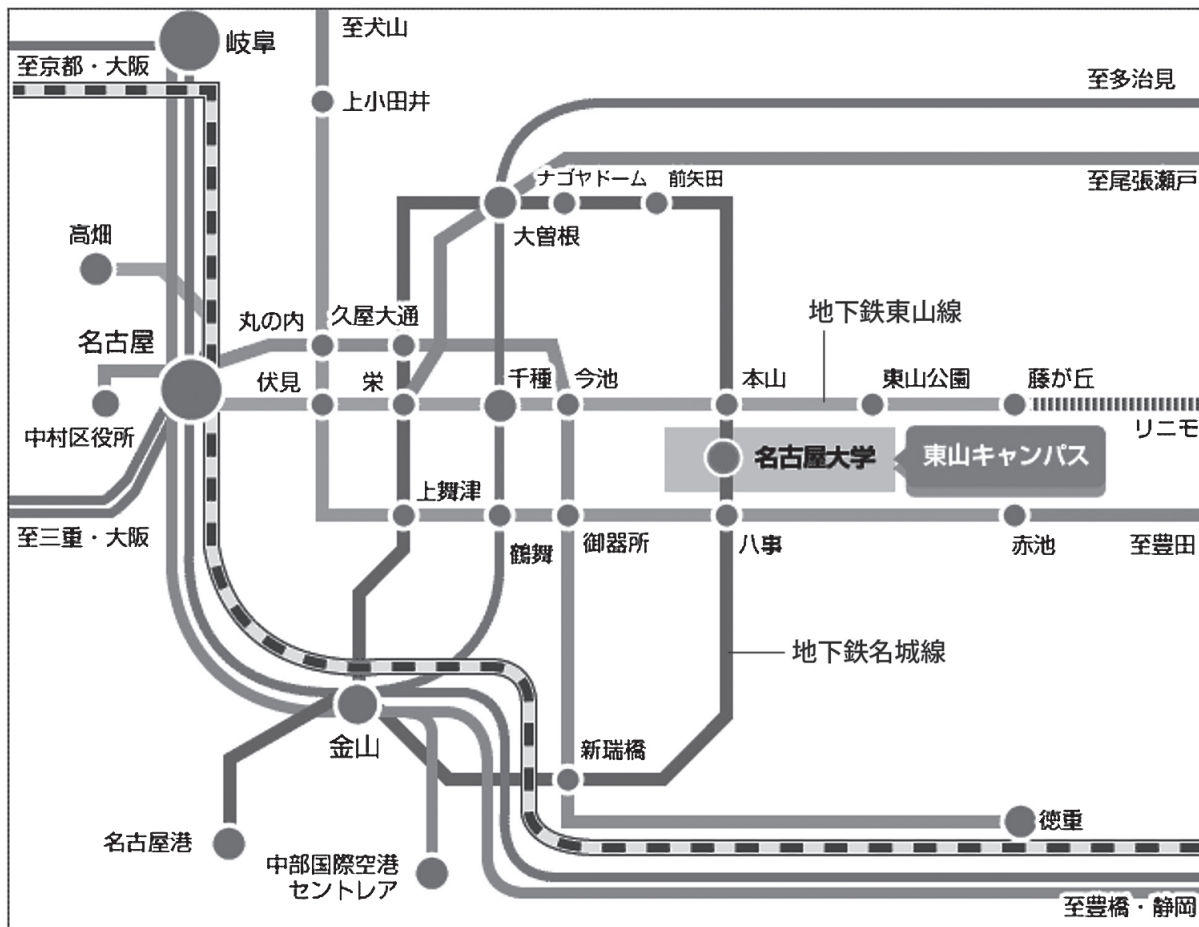
口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン1台をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を **XGA**（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が **D-sub15 ピン（ミニ）**であることを確認してください。この形状と異なる場合、Mac をご使用になる場合は変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音を **ミュート（消音）** にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の交替の際に、モニターケーブルの記号（A, B, C, D）に合わせて係員がモニター切替器を操作します。発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb131@agr.nagoya-u.ac.jp）にお問い合わせください。

講演会場（名古屋大学 東山キャンパス）へのアクセス



<鉄道>

【最寄り駅】

名古屋大学駅（地下鉄名城線）

- ・全学教育棟（代議員会・受付・口頭発表）・南部食堂（懇親会場）：1番出入口から徒歩6分。
- ・豊田講堂（総会・学会賞受賞講演・ポスター発表）：2番出入口から徒歩3分。

【JR名古屋駅・名鉄名古屋駅・近鉄名古屋駅から】

地下鉄東山線藤が丘行きに乗車し、本山駅で地下鉄名城線右回り（八事・新瑞橋・金山方面）に乗り換え、名古屋大学駅下車。所要時間約30分。

【JR金山駅・名鉄金山駅から】

地下鉄名城線左回り（新瑞橋・八事方面）に乗車し、名古屋大学駅下車。所要時間約25分。

<航空機>

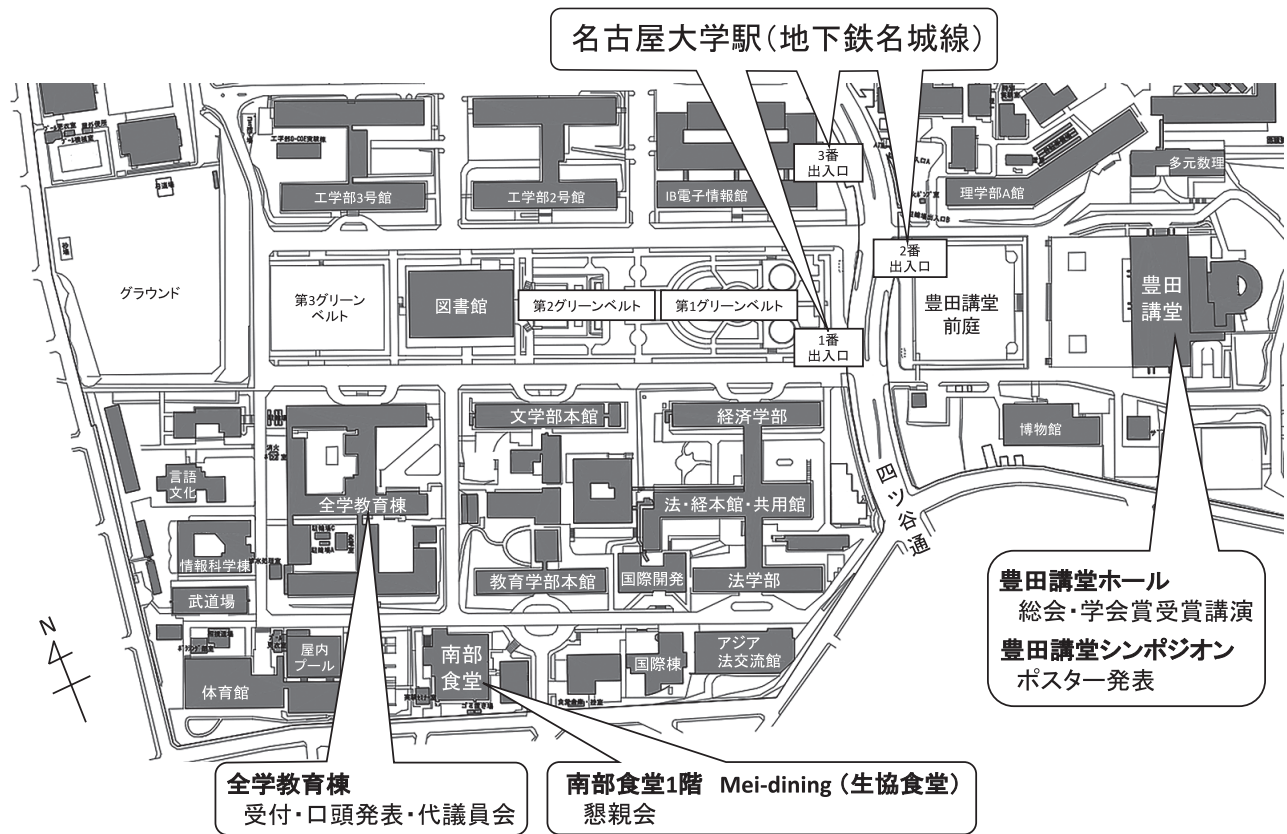
【中部国際空港から】

空港から名鉄特急または快速特急に乗車し、金山駅または名古屋駅で下車（所要時間24～33分）。その後地下鉄に乗り換え（上記参照）。

【県営名古屋空港（小牧）から】

空港から高速バスで栄駅または名古屋駅に出て（所要時間約20～30分）、地下鉄東山線藤が丘行きに乗車（上記参照）。

講演会場案内図（名古屋大学 東山キャンパス）



講演会場案内図

